

令和7年度 要覧



島根県立図書館イメージキャラクター
ぶっくまくと しおりちゃん

島根県立図書館

利用案内

1 開館及び休館

(1) 開館時間

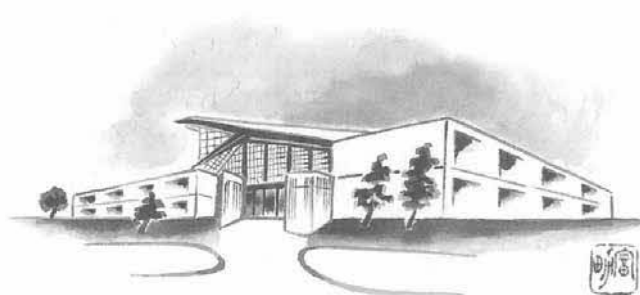
火曜から金曜日

3月～10月 9時～19時

11月～2月 9時～18時

七・日曜日・休日

通 年 9時～17時



(2) 休館日

毎週月曜日（この日が休日に当たるときは、翌日以降の平日）

毎月第一木曜日（この日が休日に当たるときは、翌日以降の平日）

年末年始 (12月28日から翌年1月4日まで)

特別整理期間 (3月予定)

2 図書の貸出 1人10冊まで 15日以内

3 複写サービス

(1) 受付時間9時～閉館30分前まで

(2) 一般の資料・セルフコピー ……中央カウンター (2階)

(3) 郷土資料・マイクロフィルム……郷土資料室 (2階)

4 電話案内

(1) 館内総合案内……………サービス担当 (2階) ……………0852-22-5748

(2) 図書の貸出・返却 //

(3) 郵送による貸出 //

(4) 資料調査・相談の問合せ……参考資料室（2階）……………22-5739

(5) 郷土資料の問合せ……………郷土資料室（2階）……………22-5742

(6) 児童図書の貸出・相談…………こども室 (1階) ……………22-5746

(7) 市町村読書施設支援……………地域支援係（1階）……………22-5730

団体貸出・読書会 //

(8) 各種講座問合せ……………郷土資料・調査係 (2階) ……………22-5732

(9) 西部地域の読書相談……………西部読書普及センター …………… 0855-23-6785

*西部読書普及センターは、個人貸出しは行っておりません。

5 ファクシミリ

(1) 資料調査・相談用.....0852-27-3458

(2) 圖書館全般22-5728

(3) 西部読書普及センター.....0855-22-4225

6 その他

(1) ホームページ <https://www.library.pref.shimane.lg.jp>

(2) X (旧ツイッター)https://x.com/Shimane_prefLib

表紙題字：藤岡大拙氏（島根県立大学短期大学部名誉教授）

表紙イラスト: かげやままき氏(絵本作家・飯南町在住)

この頁イラスト：安部富男氏

目 次

I 事業概要	1
1 令和7年度 運営方針	1
2 令和7年度 事業計画	2
3 令和7年度 文化事業・広報計画	3
4 令和7年度 市町村支援計画	4
5 令和6年度 月別事業報告	5
(1) 令和6年度 月別事業報告	5
(2) 令和6年度 主な活動	6
① 令和6年度 館内サービス	6
② 館内サービスの年度別利用統計	10
③ 令和6年度 市町村支援サービス	11
④ 令和6年度 市町村支援サービス 利用統計内訳	13
⑤ 令和6年度 研修会開催状況	14
6 令和7年度 図書館資料等整備計画	16
7 令和6年度 図書館資料等整備状況	17
(1) 図書全蔵書冊数	17
(2) 逐次刊行物	17
8 各種文庫	18
9 出版資料・広報資料	19
10 西部読書普及センター	20
(1) 業務及び実績	20
(2) 施設概略	21
11 島根県立図書館当初予算	22
 II 組織及び施設概要	 23
1 島根県立図書館協議会	23
2 令和7年度 運営組織図・分掌事務	24
3 施設配置図	25
4 建物の概要	26
 III 資料編	 28
1 島根県立図書館沿革	28
2 島根県立図書館の管理、運営及び利用に関する規則	30
3 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則	35
4 県内公共図書館	37
5 中国地区県・政令指定市立図書館	38
6 国立等図書館・関係団体	38
7 著作権のことなら…	38
8 島根県立図書館主要データ	39
 (表紙裏) 利用案内	
(裏表紙) 島根県立図書館案内図	

I 事業概要

1 令和7年度 運営方針

〔基本理念〕

図書館は、基本的人権のひとつとして知る自由をもつ国民に、資料と施設を提供することを重要な任務としています。また、図書館は、社会教育施設であり、地域の課題解決を支援し、地域の発展を支える情報拠点として、図書館サービスの一層の充実・推進を図る役割や、読書活動の振興を担う役割を担っています。さらに、SDGsの「目標4 質の高い教育をみんなに」を始めとした様々な目標に関わり、その実現に向けても図書館は重要な役割を担っていることを認識し、様々な取組を通して目標達成に貢献できるよう努めなければなりません。

このような中、県立図書館においては、広域的かつ総合的に県民のニーズを把握して、資料や情報を体系的に収集、整理、保存及び提供すること等を通じて市町村図書館等を支援するとともに、県内の図書館間のネットワーク化の推進に努めることが求められています。

コロナ禍を経た生活行動様式の変容、ICT等デジタル技術の拡大、DXの推進など、社会情勢は目まぐるしく変化し、国や地方が抱える課題も多様化しています。島根県では、人口減少・少子高齢化という課題に対して「島根創生計画」を策定し、若者が増え、次代を担う子どもたちが増えることで活気にあふれ、県民一人ひとりが愛着と誇りを持って幸せに暮らし続けられる島根を目指して様々な取組を実施しているところです。

県立図書館でも、県民一人ひとりのニーズに応じた情報提供の拠点となる図書館の活用が進むよう、教育、文化、産業など多様化する情報ニーズに対応した情報提供や、様々な地域の課題に対応したサービス提供の充実を図るため、以下を活動計画の基本理念としています。

**県民一人ひとりが個性を発揮し社会の一員として自立する「人づくり」と、
心豊かに暮らせる活力ある「地域づくり」に資する「知の拠点」**

〔4つの目標〕

基本理念の実現のため、4つの目標を掲げ、令和6年度から向こう5年間を計画期間として事業に組み込みます。

- (1) 県内の図書館との連携と協力を推進します
- (2) 県民や地域の課題解決に役立つサービスを提供します
- (3) 子どもの読書活動を推進します
- (4) 知の拠点として調査・研究を支援します

2 令和7年度 事業計画

月	当 館 主 催 事 業	行 事
4	- 資料収集委員会 (25日) - 学校司書研修 (23日)	- 子ども読書の日 (23日) - こどもの読書週間 (23日～5月12日)
5		全国公共図書館協議会理事会 (23日オンライン)
6	- 館内用資料選定部会 (5日) - 公共図書館初任職員研修第一課程 (25日松江市、オンライン)	- 図書館司書専門講座 (5日～18日オンライン・東京) - 国立国会図書館長と都道府県立及び政令指定都市立図書館長との懇談会 (26日東京) - 全国公共図書館協議会総会及び研究集会 (27日東京) - 島根県公共図書館協議会総会並びに公共図書館長及び担当者会議 (30日浜田市)
7	- 子どもの読書ボランティア等研修会 (6日松江市) - 高校生ビジネスプラン作成講座 (24日) - 地域図書館職員研修 (奥出雲町)	島根県図書館協会役員会・総会 (松江市)
8	- 館内用資料選定部会 (7日) - 県立図書館協議会 (予定)	中国・四国地区県立及び政令指定都市立図書館長会議 (28日オンライン)
9	- 地域図書館職員研修 (出雲市) - 地域図書館職員研修 (隠岐の島町) - 公共図書館職員専門研修 (予定)	
10	- 館内用資料選定部会 (2日) - 公共図書館初任職員研修第二課程 (15日松江市・オンライン) - 地域図書館職員研修 (飯南町)	- 読書週間 (27日～11月9日) - 全国図書館大会 (30日～31日愛媛県)
11	- 地域図書館職員研修 (安来市) - 地域図書館職員研修 (松江市) - 地域図書館職員研修 (浜田市)	- 中国地区県立図書館郷土資料担当者会 (予定：松江市) - 第2回島根県図書館大会 (15日大田市)
12	- 館内用資料選定部会 (4日) - 地域図書館職員研修 (雲南市)	- 中国・四国地区図書館地区別研修 (予定：岡山県) - 全国公共図書館研究集会サービス・総合経営部門 (1日～2日静岡県) - 全国高等学校ビブリオバトル2025島根県予選大会 (13日松江市)
1	- 地域図書館職員研修 (吉賀町) - 公共図書館職員専門研修 (予定)	
2	館内用資料選定部会 (5日)	
3	- 子どもの読書ボランティア等研修会 (予定) - 県立図書館協議会 (予定)	

3 令和7年度 文化事業・広報計画

事業名	内 容	期日その他
古文書を読む会 初級講座	郷土に関する近世の古文書をテキストとして、古文書の基本的な読み方や基礎知識を分かりやすく学ぶ。 (講師 藤原雄高氏)	〈毎月第3金曜日〉 〈14:00～15:30〉
古文書を読む会 中級講座	古文書に対する理解を深めるとともに、読解力を養い、さらに史料の背景にある郷土史の研究に資する。 (講師 岡宏三氏)	〈毎月第1金曜日〉 〈13:30～15:00〉
万葉集を読む	山陰を舞台にした歌や柿本人麻呂などの人物、時代背景、当時の暮らしを読み解きながら、万葉集を楽しむ。 (講師 川島芙美子氏)	〈毎月第2木曜日〉 〈14:00～15:30〉
戦争・銃後体験記録 D B 構築講座	戦争体験記録の目次等をデータベースに入力しながら、講師と参加者が共にその内容を読み解く。 (講師 板垣貴志氏)	〈毎月第1日曜日〉 〈10:00～12:00〉
成人読書会	グループで同じ本を読み、意見の交流をすることにより、読書への深まりと広がりを図る。	〈毎月第2火曜日〉 〈13:00～15:00〉
親子で絵本を 読む会	親と子(乳幼児)を対象に、絵本の読み聞かせやわらべうた、本の紹介などを行い、読書に親しむ子どもを育てる。	〈奇数月第2水曜日〉 〈11:00～11:30〉
お話の会	ボランティアグループ「おはなしブリュッケン」がストーリーテリングで物語の楽しさを伝える。おおよそ4歳以上対象。	〈毎月第2土曜日〉 〈13:30～14:30〉
こどものつどい	子どもに対する読書普及と図書館に親しみを持たせるイベントを開催する。	不定期開催
推薦図書目録 「おすすめしたい こどものほん」の 発行	絵本と文学を中心に、長く読み継がれている本と新刊から選んだ推薦図書のリスト(①乳幼児向け②小学生向け)を発達段階別に作成・配布し、読書の普及を図る。	年1回
「グループ用 図書目録」の発行	読書会のテキスト用としての図書の紹介をするため、「図書目録」(成人用・子ども用)を作成し、情報の提供を図る。	年1回
館内資料展示	地域課題への理解や関心を深めるため、毎月、テーマに関連した図書を展示する。	毎月

4 令和7年度 市町村支援計画

事業名	内 容	令和7年度 実施予定
協 力 巡 回	市町立図書館と図書館未設置町村の教育委員会、読書施設を巡回して、資料提供・情報交換等を行い、相互協力と連携に努める。	各施設年1～2回程度巡回訪問
市 町 村 一 括 貸 出	市町村の申請により、図書の不足している図書館・公民館等へ大量一括貸出を行う。1回の貸出につき、期間は半年間。	17市町村に貸出
協 力 貸 出	県内の市町村立図書館、大学図書館、高等学校図書館、特別支援学校図書館等に対し、個人貸出用の資料を貸出する。1回の貸出につき、期間は1か月。	図書館等の求めに応じて実施
団 体 貸 出	県内の学校、公民館、ボランティアグループ等に対して、団体貸出専用の図書を貸出する。1回の貸出につき、期間は3か月。	県内団体の求めに応じて実施
グ ル ー プ 読 書 用 図 書	読書会や学校の授業で活用できるよう、同一の種類の資料を複数冊貸出する。成人用は最大15冊、子ども用は最大20冊。期間は2か月。	県内団体の求めに応じて実施
図 書 セ ッ ト の 整 備 ・ 貸 出	(1) おすすめしたいこどものほん 推薦児童図書リスト「おすすめしたいこどものほん」に掲載された図書をセットで貸出する。	市町村の求めに応じて実施
	(2) 健康文庫 医療健康情報に関する図書をセットで貸出する。	
	(3) 幼稚園・保育所お楽しみ子育て絵本 絵本が不足している幼稚園等への資料支援として最近刊行された絵本100冊をセットにし、市町村を経由して貸出する。	
図 書 館 資 料 搬 送	来館が困難な県民へのサービス向上を図るため、市町村図書館、大学、高等学校等に対し、宅配等により資料の配送・回収を県費負担で実施する。	週3回配送
研 修 会 の 実 施	(1) 市町村図書館等職員向け研修 ①初任職員研修(第1、第2課程 計2回) 初任職員を対象に図書館の基礎知識の習得を目的とした研修を実施。	計2回、オンラインで開催
	②専門研修 図書館実務経験者を対象に専門的な知識習得のための研修を実施。	年2回開催
	③地域図書館職員研修 市町村の求めに応じて県立図書館の職員を派遣し、図書館業務に関する研修を現地で実施。	9市町9回開催
	(2) 学校図書館関係職員向け研修 小中学校図書館に勤務する学校司書等の初任者を対象に、図書館業務に関する基礎的な知識習得を目的とした研修を実施。	年1回開催
	(3) 子どもの読書ボランティア向け研修 子どもの読書に関わるボランティア等を対象に、子どもの読書活動の推進に関する内容の研修を実施。	年2回開催
郷土資料モニター 訪 問 協 議	県内の郷土資料の情報の把握及び充実のため、市町村ごとにモニターを委嘱。要望に応じて訪問協議を行い、連携強化に努める。	市町村の求めに応じて実施

5 令和6年度 月別事業報告

(1) 令和6年度 月別事業報告

月	当館主催事業 (定例講座、各種タイアップ事業は除く)	県内・県外図書館や読書に係る 研修・行事などへの参加
4	- 資料収集委員会 (25日) - 学校司書研修 (26日◎)	
5		
6	- 地域図書館職員研修 (4日津和野町) - 館内用資料選定部会 (6日) - 公共図書館初任職員研修(第一課程) (19日◎)	- 図書館司書専門講座 (6日～19日◎・東京) - 国立国会図書館及び県立館長懇談会 (27日東京) - 全国公共図書館協議会総会及び研究集会 (28日東京)
7	地域図書館職員研修 (10日知夫村)	- 島根県公共図書館協議会総会並びに公共図書館長及び担当者会議 (3日松江市) - 島根県図書館協会役員会・総会 (10日松江市)
8	- 館内用資料選定部会 (1日) - 高校生ビジネスプラン作成講座 (7日) - テーマトーク講演会 (11日大田市) - テーマトーク講演会 (19日吉賀町) - 第1回島根県立図書館協議会 (23日)	中国・四国地区県立及び政令指定都市立図書館長会議 (24日◎)
9	- 地域図書館職員研修 (3日海士町) - 地域図書館職員研修 (11日雲南市) - 第1回専門研修 (25日出雲市)	
10	- 館内用資料選定部会 (3日) - 地域図書館職員研修 (10日美郷町) - 公共図書館初任職員研修(第二課程) (16日◎)	島根県子ども読書活動推進会議 (29日松江市)
11	- 第1回農業講座 (2日) - 読書普及研修会 (22日松江市◎) - 地域図書館職員研修 (28日益田市) - 藤岡大拙氏講演会 (30日)	- 第22回ら・ら・ふえすた (10日松江市) - 全国公共図書館研究集会サービス部門 総合・経営部門 (11日～12日高知県) - しまねの人づくり大交流展 (15日松江市) - 中国地区県立図書館郷土資料担当者会議 (21日～22日岡山市) - 全国図書館大会 (30日～12月1日長崎県)
12	- 館内用資料選定部会 (5日) - 地域図書館職員研修 (19日大田市) - 地域図書館職員研修 (20日出雲市)	- 全国高等学校ビブリオバトル島根県大会 (7日浜田市) - 中国・四国地区図書館地区別研修 (10～13日広島県)
1	- 第2回専門研修 (22日◎) - 地域図書館職員研修 (31日安来市)	
2	- 館内用資料選定部会 (6日) - 郷土資料モニター連絡会議 (27日浜田市)	
3	- 郷土資料モニター連絡会議 (4日松江市) - 子どもの読書ボランティア等研修会 (9日雲南市) - 第2回島根県立図書館協議会 (12日) - 第2回農業講座 (15日)	

◎はオンラインでの開催、または主会場以外にオンライン配信を実施

(2) 令和6年度 主な活動

① 令和6年度 館内サービス

ア 開館日数・来館者数

年 間 開 館 日 数	287 日
年 間 来 館 者 数	198,190 人
一 日 平 均 来 館 者 数	691 人

イ 登録・利用状況

・登録者数

(単位：人)

区分／内訳	個 人			団 体							備 考
	来 館	郵送	計	島根県立図書館図書貸出取次施設			大学 高専	高校	その 他	計	
				市 立 図書館	町 立 図書館	図書館未設 町村教委・公民館					
登 録 数	44,319	17	44,336	27	13	2	7	59	23	131	
Myライブラリ登録数	9,096	11	9,107	25	13	2	7	59	2	108	個人H23.4開始

※郵送：高齢者・障がい者郵送等貸出サービス

・貸出冊数・人数

区 分		貸出冊数	貸出延人数
個 人	来 館	236,386	60,618
	郵 送	134	61
団 体		9,743	2,787
合 計		246,263	63,466
一 日 平 均		858	221

・相互貸借冊数

区 分	県内（団体）	県 外	合 計
他館への貸出	9,530	213	9,743
他館からの借受	306	69	375

・文献複写 館内 3,814件 33,422枚 他館からの取寄せ43件（文献数96）

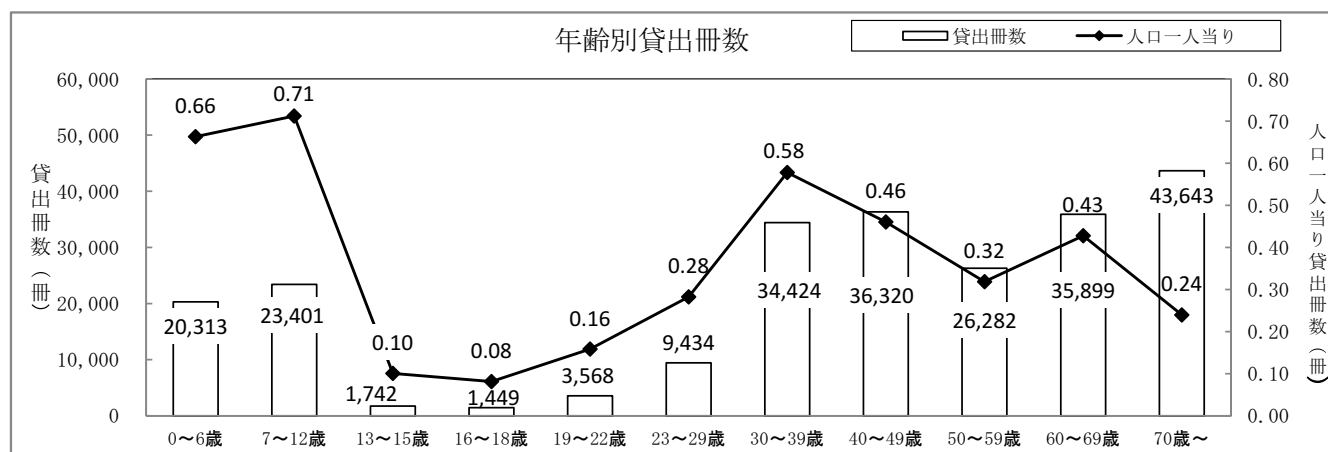
ウ 分類別貸出状況

資料種別	一般・郷土		子ども・ジュニア	
	冊 数	構成比%	冊 数	構成比%
総 記	2,554	1.9%	496	0.4%
哲 学	5,604	4.2%	488	0.4%
歴 史	6,955	5.2%	1,511	1.3%
社 会 科 学	10,412	7.8%	2,011	1.8%
自 然 科 学	6,864	5.2%	5,312	4.7%
工 学	9,591	7.2%	3,223	2.8%
産 業	3,847	2.9%	1,459	1.3%
芸 術	8,866	6.7%	2,966	2.6%
語 学	2,105	1.6%	586	0.5%
文 学	53,837	40.5%	19,516	17.2%
岩 波 文 庫	829	0.6%	—	—
郷土貸出コーナー	3,414	2.6%	—	—
ジュニアコーナー	—	—	7,874	6.9%
絵本・紙芝居	—	—	63,452	55.9%
子 研 究	—	—	1,110	1.0%
雑 誌	13,345	10.0%	2,542	2.2%
CD、DVD等視聴覚	1,771	1.3%	3	0.0%
大 活 字	2,064	1.6%	213	0.2%
点字・デイズ・LL	21	0.0%	257	0.2%
外 国 語	234	0.2%	411	0.4%
が ん 図 書	509	0.4%	—	—
そ の 他	2	0.0%	—	—
合 計	132,824	100%	113,430	100%

エ 年齢別貸出状況

年 齢	0～6	7～12	13～15	16～18	19～22	23～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～	合 計
貸 出 冊 数 (※1)	20,313	23,401	1,742	1,449	3,568	9,434	34,424	36,320	26,282	35,899	43,643	236,475
年齢別 人 口 (※2)	30,638	32,872	17,301	17,782	22,497	33,391	59,583	78,875	82,465	83,956	182,036	641,396
人口一人 当り	0.66	0.71	0.10	0.08	0.16	0.28	0.58	0.46	0.32	0.43	0.24	0.37

※1 貸出冊数はコンピュータ処理分のみ ※2 人口は令和6年島根県推計人口による



オ レファレンス（調査相談）

(単位:件)

調査相談内容				調査相談方法			合 計
文献調査	事実調査	所蔵所在調査	その他	口 頭	電 話	文 書	
1,454	344	4,509	0	5,540	585	182	6,307

カ リクエスト（予約・購入）

(単位:冊)

貸出予約冊数	19,113	うちweb予約冊数	15,838	リクエスト購入冊数	477
--------	--------	-----------	--------	-----------	-----

キ 各種講座受講者数

(単位:人)

講 座 名	参加者数	備 考
古文書を読む会基礎講座（毎月）	415	
万葉集を読む（毎月）	323	
成人読書会（毎月）	37	
親子で絵本を読む会（奇数月）	28	
お話の会（毎月）	164	※4月、12月に開催した「大人のためのお話会」参加者を含む
合 計	967	

ク 図書館活用講座等実施状況

団 体 種 別	団 体 数	人 数
幼稚園・保育所	0	0
小学校	7	156
中学校	3 (3)	6 (6)
県立学校	3 (3)	10 (10)
大学・高专	3 (2)	61 (5)
その他	0	0
計	16	233

※()は体験学習・実習・インターンシップの内数

ケ 各種タイアップ事業

【県庁各課・関連機関 館内展示】

月	テーマ	月	テーマ
4	小さな拠点づくり 【中山間地域・離島振興課】	10	スポーツの秋 スポーツ推進月間 【スポーツ振興課】
	障がいを知り、共に生きる 【障がい福祉課】		国史跡指定100年 出雲の大型古墳 【文化財課】
	企画展「誕生、隠岐国」 【古代出雲歴史博物館】		島根県ナースセンターのご案内 【医療政策課】
	人権啓発ポスターコンクール受賞作品展 【人権同和対策課】		移植医療 【医療政策課】
5	消費者月間「デジタル時代に求められる消費者力」 【環境生活総務課 消費とくらしの安全室】	11	特別展「べったんこ水族館」【水産課 宍道湖自然館ゴビウス】
	気候変動への適応の普及啓発事業 【保健環境科学研究所】		里親制度普及啓発 【中央児童相談所】
	海ごみについて 【廃棄物対策課】		読書週間企画 高校生高专生おすすめ本紹介 【県立図書館】
	しまね景観賞受賞物件パネル展示 【都市計画課】		児童虐待防止・DV防止啓発事業 【青少年家庭課】
6	環境月間 【しまね自然と環境財団】	12	「しまねの森林」フォトコンテスト入賞作品展示 【林業課】
	島根県男女共同参画推進月間 【女性活躍推進課】		がんばれ！消防団 【消防総務課】
	水道週間 【企業局経営課】		しまね社会貢献PR事業 【環境生活総務課NPO推進室】
	ハンセン病について知ってください 【健康推進課】		介護や介護の仕事の魅力発信 【高齢者福祉課】
7	夏の特別展「毒〈POISON〉」 【しまね暮らし推進課 しまね海洋館アクアス】	1	石見銀山と佐渡金銀山 【文化財課世界遺産室】
	差別をなくす強調月間 【人権同和対策課 人権啓発推進センター】		2025年農林業センサス 【統計調査課】
	島根県民文化祭文芸作品公募 【文化国際課】		地震に備えて 【防災危機管理課】
	しまね建築・住宅コンクール 【建築住宅課】		薬物乱用防止啓発用ポスター展示 【薬事衛生課】
8	知ってる？獣医師のしごと 【畜産課】	2	制度創設80周年を迎えた労働委員会のご紹介 【労働委員会】
	島根県立高等技術校入校生募集 【雇用政策課】		しまね家庭の日の紹介 【青少年家庭課】
	夏の企画展「ハチ」 【自然環境課 三瓶自然館】		世界希少・難治性疾患の日の啓発 【健康推進課】
	しまねの建設産業担い手確保事業 【土木総務課】		—
9	認知症への理解 【高齢者福祉課地域包括ケア推進室】	3	ダニ媒介感染症について 【保健環境科学研究所 薬事衛生課】
	統計調査・刊行物等の紹介コーナー 【統計調査課】		「世界腎臓デー」 【健康推進課】
	下水道の日 【下水道推進課】		ことのは大賞 パネル展示 【子ども・子育て推進課】
	がん征圧月間 【健康推進課がん対策推進室】		—

※スペースの都合により、次の3件は郷土資料室でポスター展示 7月「荒神谷発見！ー出雲の弥生文化ー」【古代文化センター】
10月「描く人、安彦良和」【グラントワ石見美術館】 11月「山陰の戦乱一月山富田城の時代ー」【古代出雲歴史博物館】

【行政書士相談会】

開催日	共催団体	内 容	参加者
6月16日、8月11日、10月13日、12月8日、2月9日	島根県行政書士会	無料相談会	4 組

【法テラス島根講演会】

開催日	テーマ	参加者	開催日	テーマ	参加者
4月20日	名誉棄損	8 人	10月19日	後見と相続（会場：浜田市立中央図書館）	8 人
6月22日	相続について（会場：隠岐の島町図書館）	12 人	12月21日	後見について	8 人
8月24日	後見と相続（会場：津和野町日原図書館〈にぎわい拠点かわべ〉）	5 人	2月15日	新生活	11 人

【島根県よろず支援拠点出張経営相談会（無料相談会）】

開催日	主催団体	相談内容事例及び図書館の支援	参加者
5月15日、6月5日、7月3日、9月18日、10月2日、11月6日、11月20日、12月4日、12月18日、1月15日、2月5日、2月19日、3月5日、3月19日	島根県よろず支援拠点（しまね産業振興財団） 島根県立図書館共催	SNS等を活用した集客、商品設計、デザイン、商圈分析など 【図書館】関連資料の準備及び貸出、データベース利用支援	48 組

コ その他（市民参画講座）

【しまねの戦争体験記録DB講座】

開催日	主催・講師	講座内容	参加者
4月7日、5月12日、6月9日、7月7日、8月4日、9月1日、10月2日、11月10日、12月8日、1月12日、2月2日、3月2日	島根大学法文学部 准教授 板垣貴志氏	参加者一人ひとりが戦争体験記録の目次やキーワードをデータベースに入力しながら、講師と共にその内容を深く読み解く。	登録者11人 延119人

【その他の講演会等】

開催日	内容／主催
6月23日	絵本の読み聞かせとMyバッグづくり／エコサポしまね
8月7日	高校生ビジネスプラン作成講座／日本政策金融公庫、MATSUE起業エコシステム
8月16日	家畜の獣医師・公務員獣医師のしごと出前講座／畜産課
11月2日	農業講座 野菜づくりのコツと裏ワザ／農山漁村文化協会
11月30日	藤岡大拙氏講演会／県立図書館
11月30日	おさかなキーホルダーをつくろう／宍道湖自然館ゴビウス
1月25日	石見銀山と佐渡金銀山ー二大鉱山の交流の歴史ー／文化財課世界遺産室
3月15日	農業講座 野菜づくりのコツと裏ワザ 春夏編／農山漁村文化協会
3月16日	ヒトとペットのダニ媒介感染症講演会／保健環境科学研究所

② 館内サービスの年度別利用統計（H27年度～R6年度の推移）

ア 年度別来館者数・個人登録者数状況

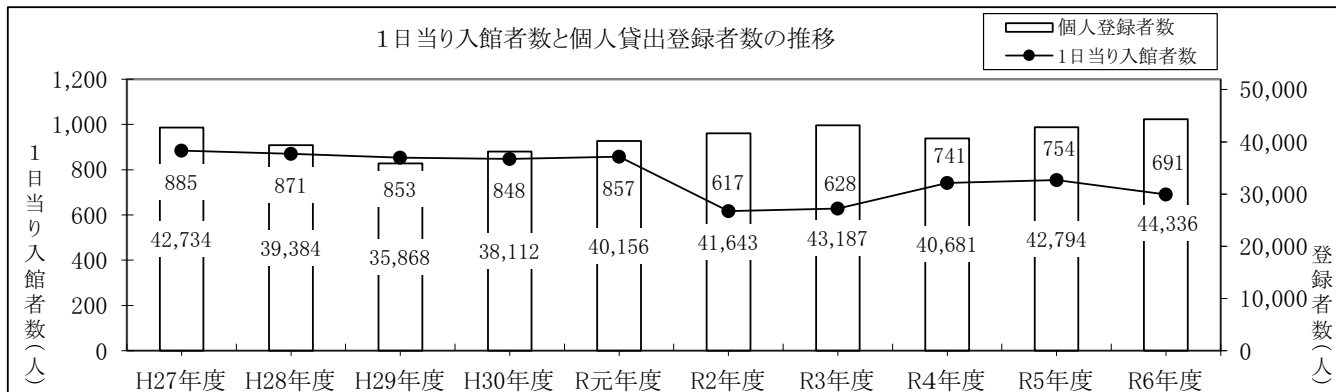
（単位：人・日）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
入館者数	253,001	253,321	249,115	250,143	253,768	160,366	175,884	212,738	218,608	198,190
開館日数	286	291	292	295	296	260	280	287	290	287
1日当り入館者数	885	871	853	848	857	617	628	741	754	691
個人登録者数	42,734	39,384	35,868	38,112	40,156	41,643	43,187	40,681	42,794	44,336

※平成27年度は6月30日～7月19日までシステム更新と書庫電動書架工事、蔵書点検のため臨時休館

※令和2年度は4月11日～5月18日まで新型コロナウイルス感染症対策のため臨時休館

※令和3年度は3月11日～3月31日までエレベータ工事及び蔵書点検、システム更新のため臨時休館

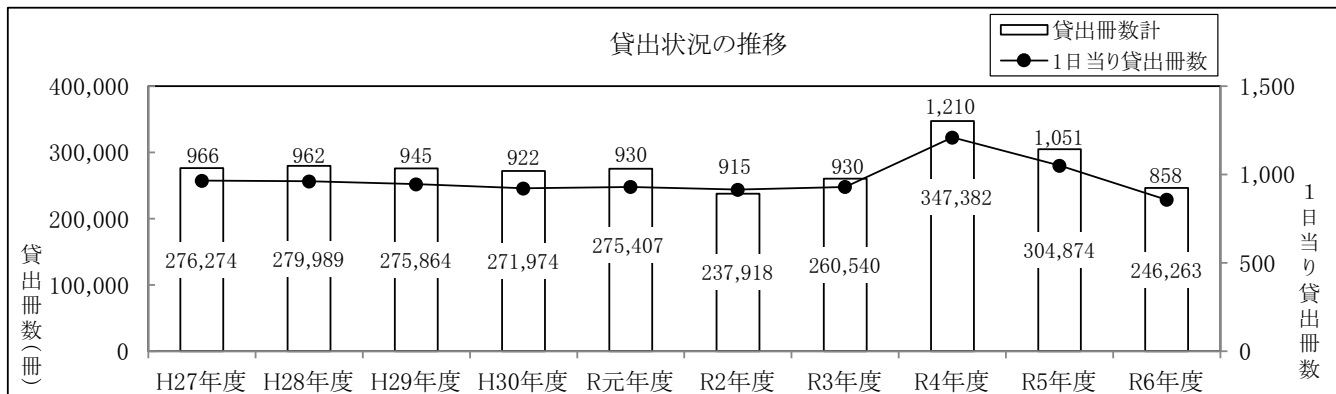


イ 年度別貸出状況

（単位：冊）

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
来館貸出	264,224	266,937	263,598	261,129	264,666	227,942	250,563	337,143	294,998	236,386
郵送貸出	117	297	174	306	244	132	63	70	83	134
団体へ貸出	11,933	12,755	12,092	10,539	10,497	9,844	9,914	10,169	9,793	9,743
貸出冊数計	276,274	279,989	275,864	271,974	275,407	237,918	260,540	347,382	304,874	246,263
1日当り貸出冊数	966	962	945	922	930	915	930	1,210	1,051	858

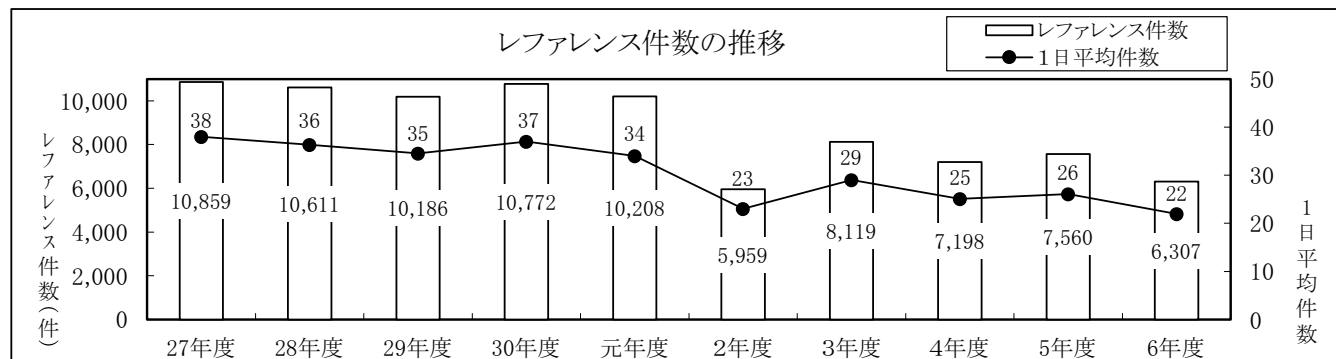
※団体への貸出には、県外相互貸借（貸出）を含む



ウ 年度別レファレンス件数

（単位：件）

	27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度	5年度	6年度
レファレンス件数	10,859	10,611	10,186	10,772	10,208	5,959	8,119	7,198	7,560	6,307
1日平均件数	38	36	35	37	34	23	29	25	26	22



③令和6年度 市町村支援サービス

県内読書施設の整備充実と県民の読書意識を高めるために、市町村教育委員会、図書館、公民館、学校等と協力し合い、図書の貸出や読書を中心とした読書普及活動を実施した。

事業名		内容	対象
協力巡回		県立図書館職員が、市町村の図書館等を訪問し、情報交換や資料の配送を行って、相互協力と連携に努めた。 【実績】19市町村39図書館11施設に対して 県立図書館職員 65 回 西部読書普及センター職員 14 回 合計 79 回	公共図書館、 図書館未設置 町村の読書施 設
市町村一括貸出		図書の不足している市町村の図書館や公民館図書室等に対し、長期間大量の本を貸出。 【実績】地域支援室 18 市町村に対し計 12,944 冊貸出 西部読書普及センター 8 市町村に対し計 17,806 冊貸出 合計 18 市町村に対し計 30,750 冊貸出 ※地域支援室から、西部の9市町へ貸出実績あり。	市町村
団体貸出		1 団体に100冊以内、3 か月間の図書貸出。 【実績】地域支援室 88 団体に対し計 9,576 冊貸出 西部読書普及センター 66 団体に対し計 8,535 冊貸出 合計 18,111 冊貸出	保育所、幼稚園、 学校、公民館など
※一括・ 団体貸出 を含む	おすすめしたいこ どものほん	県立図書館が発行している「おすすめしたいこどものほん」に掲載された新刊図書をセットにして貸出。 【実績】地域支援室 4 館 4 回 (275冊) 西部読書普及センター 1 館 1 回 (90冊) 合計 5 館 5 回 (365冊)	公共図 書館、 図書館 未設置 町村の 読書施 設
図書セット の貸出	健康 文庫	医療健康情報に関する図書をセットにして図書館に貸出。 【実績】地域支援室 0 館 0 回 (0冊) 西部読書普及センター 1 館 1 回 (151冊) 合計 1 館 1 回 (151冊)	
	幼稚園・ 保育所お 楽しみ子 育て絵本	絵本が不足している幼稚園等への資料支援として、読み聞かせに適している乳幼児向けの絵本100冊をセットにして貸出。 【実績】 16市町村に貸出	
グループ読書用 図書の貸出		同一の本を成人用15冊・子ども用は20冊（集団読書テキスト等は40冊）をセットにして貸出。地域支援室に成人用258セット、子ども用399セット、西部読書普及センターに成人用211セット、子ども用254セット用意。貸出期間は2 か月。 【実績】地域支援室 17 団体に対し計 1,516 冊貸出 西部読書普及センター 18 団体に対し計 848 冊貸出 合計 2,364 冊貸出	学校、読書会 グループなど

事業名		内容	対象
図書資料の寄託	しまね子育て絵本	家庭における未就学児の読書習慣の定着を図るため、平成24年に幼児向け絵本のセットを県内の市町村立図書館等に寄託。 【実績】 全19市町村に寄託	市町村
	学校図書館活用教育図書	県内の公共図書館と学校図書館の連携を深めるため、授業活用に利用できる資料を、平成22年度より県内各市町村に寄託。 【実績】 全19市町村に寄託	市町村
図書館資料の搬送		来館が困難な県民へのサービス向上を図るため、週3回、県費負担の宅配等により、資料の配送・回収を実施。県立図書館の資料の貸出・返却や、市町村の図書館同士による資料の貸し借り（相互貸借）のための利用が可能。 【実績】 搬送件数 5,636 件 搬送冊数 8,810 冊	公共図書館、図書館未設置町村の読書施設、大学図書館など
研修会の実施	市町村図書館職員向け研修	初任職員向けの「初任者研修（第一課程・第二課程）」や、実務経験者を対象とした「専門研修」、市町村の要望に応じて研修講師として県立図書館職員を派遣する「地域図書館職員研修」を実施。 【実績】 ・ 初任者研修 2 回開催 61 人参加 （延べ） ・ 専門研修 2 回開催 94 人参加 （延べ） ・ 地域図書館職員研修 9 回開催 88 人参加 （延べ）	公共図書館・読書施設関係職員
	学校図書館関係職員向け研修	学校図書館の司書・学びのサポーターなどを対象に研修を実施。 【実績】 学校司書研修 1 回開催 16 人参加 （延べ）	学校司書、学びのサポーターなど
	子どもの読書ボランティア向け研修	子どもの読書、子どもの本に関する理解を深め、普及活動を促進するため、研修会等を開催。 【実績】 読書ボランティア研修 1 回開催 48 人参加	子どもの読書ボランティア等
郷土資料モニター訪問協議		県内の郷土資料の情報の把握及び充実のため、市町村ごとにモニターを委嘱。要望に応じて訪問協議を行い、連携強化に努めた。 【実績】 安来市、雲南市、飯南町、浜田市、大田市、津和野町、隠岐の島町 合計7市町（各1回訪問）	市町村

④令和6年度 市町村支援サービス 利用統計内訳

ア 分類別貸出冊数

(単位：冊)

分 類	貸出種別	市町村一括貸出		団体貸出		読書会		合計冊数	構成比 %
		地域支援	西部	地域支援	西部	地域支援	西部		
	総 記	57	248	22	46	0	0	373	0.7%
	哲 学	46	147	30	4	18	0	245	0.5%
	歴 史	94	258	34	24	39	0	449	0.9%
	社 会 科 学	117	507	88	25	10	0	747	1.5%
	自 然 科 学	152	588	68	163	23	0	994	1.9%
	工 学	316	909	217	146	0	0	1,588	3.1%
	産 業	201	340	72	23	32	0	668	1.3%
	芸 術	181	462	103	84	42	0	872	1.7%
	語 学	33	94	14	7	0	0	148	0.3%
	文 学	2,263	8,197	496	338	670	499	12,463	24.3%
	子 ど も	9,484	6,056	8,432	7,675	682	349	32,678	63.8%
合 計		12,944	17,806	9,576	8,535	1,516	848	51,225	100.0%
		30,750		18,111		2,364			
利 用 団 体 数		18市町村		8市町 88団体	5市町 66団体	8市町 17団体	9市町 18団体		

イ 市町村別利用状況

(単位：冊)

地域	市町村名	市町村一括貸出		団 体 貸 出		読書会		合 計
		地域支援	西部	地域支援	西部	地域支援	西部	
東 部 地 域	安 来 市	0	0	0	0	60	0	60
	松 江 市	719	0	8,845	0	447	43	10,054
	雲 南 市	1,999	0	0	0	435	47	2,481
	出 雲 市	299	0	7	0	239	63	608
	奥 出 雲 町	2,098	0	96	0	0	0	2,194
	飯 南 町	2,105	0	400	0	0	0	2,505
東 部 計		7,220	0	9,348	0	1,181	153	17,902
西 部 地 域	大 田 市	1,099	600	0	241	0	0	1,940
	江 津 市	100	2,383	0	896	0	33	3,412
	浜 田 市	100	4,316	68	7,347	42	254	12,127
	益 田 市	100	1,589	0	0	136	204	2,029
	川 本 町	100	191	15	1	0	0	307
	美 郷 町	291	0	0	0	0	0	291
	邑 南 町	100	3,970	0	0	0	0	4,070
	津 和 野 町	100	2,233	0	0	112	112	2,557
吉 賀 町	100	2,524	0	50	0	20	2,694	
西 部 計		2,090	17,806	83	8,535	290	623	29,427
隠 岐 地 域	隠岐の島町	1,143	0	104	0	45	72	1,364
	海 士 町	189	0	41	0	0	0	230
	西ノ島町	902	0	0	0	0	0	902
	知 夫 村	1,400	0	0	0	0	0	1,400
隠 岐 計		3,634	0	145	0	45	72	3,896
合 計		12,944	17,806	9,576	8,535	1,516	848	51,225
		30,750		18,111		2,364		

※寄託資料（学校図書館活用教育図書、しまね子育て絵本）は貸出数には含まない。図書セットの貸出（おすすめしたいこどもの本、健康文庫、幼稚園・保育所お楽しみ子育て絵本）の貸出については貸出数に含む。

ウ 図書館資料搬送便利用状況

	発送（貸出）	返送（返却）	合計	備考
件数	3,522	2,114	5,636	搬送便1箱につき1件として計上
冊数	4,519	4,291	8,810	搬送便を用いた県立図書館資料の貸出・返却冊数

⑤ 令和6年度 研修会開催状況

ア 市町村図書館等職員向け研修

（単位：人）

研修・内容		講師	開催日	場所	参加者数
島根県公共図書館協議会総会 講演会 「災害と図書館～知る、備える～」		加藤孔敬氏 （名取市図書館館長）	7月3日	島根県民会館	35
公共図書館初任職員研修（第一課程） 「図書館概論」「窓口業務」ほか		県立図書館職員	6月19日	県立図書館 ◎	30
公共図書館初任職員研修（第二課程） 「児童サービス」「郷土資料」ほか		県立図書館職員	10月16日	県立図書館 ◎	31
専門研修 第1回 「本と利用者を結ぶディスプレイ」		茂泉ユミ氏 （P's OFFICE）	9月25日	ビッグハート出雲	23
専門研修 第2回 「ヤングアダルトサービスの基本と実践 ～YA世代に届ける図書館サービス～」		清野愛子氏 （相模原市立図書館主査）	1月22日	オンライン ◎	71
地域 図書館 職員 研修	著作権	県立図書館職員	6月14日	津和野町立津和野図書館	4
	児童サービス	県立図書館職員	7月10日	知夫村小中学校図書館	10
	レファレンスサービス	県立図書館職員	9月3日	海士町中央図書館	10
	著作権	県立図書館職員	9月11日	雲南市立木次図書館	9
	危機管理	県立図書館職員	10月10日	美郷町立図書館	6
	レファレンスサービス	県立図書館職員	11月28日	益田市立図書館	5
	資料保存	県立図書館職員	12月19日	大田市立大田市中央図書館	6
	危機管理	県立図書館職員	12月20日	出雲市立出雲中央図書館	17
	レファレンスサービス	県立図書館職員	1月31日	安来市立図書館	21
参加者計					278

※会場の◎は、ZOOM等によるオンライン開催、または主会場以外にオンライン配信を実施

イ 学校図書館関係職員向け研修

(単位:人)

研修・内容	講師	開催日	場所	参加者数
学校司書研修 「学校図書館概論」「図書館業務」ほか	県立図書館職員	4月23日	県立図書館 ◎	16
学校司書研修 参加者合計				16

ウ 子どもの読書ボランティア向け研修

(単位:人)

研修・内容	講師	開催日	場所	参加者数
第1回子どもの読書ボランティア等研修会 演題：子どもたちに絵本の楽しさを届けよう！	都築照代氏（「つづきの絵本屋」代表・絵本専門士）	8月30日	島根県民会館（松江市）	台風のため中止
第2回子どもの読書ボランティア等研修会 演題：自分で読む読書への誘い～いろいろな立場の人が協力して～	相賀美幸氏、堀江潤子氏（おはなしグループ「そらきたホイ！」）	3月9日	チェリヴァホール（雲南市）	48
読書ボランティア研修 参加者合計				48

エ その他 読書普及関連事業

(単位:人)

研修・内容	講師	開催日	場所	参加者数
読書普及研修会 演題：絵本の楽しさを子どもたちに 事例報告：子どもたちに本を届ける 浦安市立中央図書館の取組	伊藤明美氏（千葉大学・日本女子大学等講師）、相馬幸代氏（浦安市立図書館司書）	11月21日	くにびきメッセ ◎	37

6 令和7年度 図書館資料整備計画

事業名	内容
資料整備業務	「島根県立図書館資料収集方針」、「島根県立図書館運営方針及び活動計画」をもとに、所蔵資料の充実に努める。 本年度は、館内サービス用25,959千円、館外サービス用4,521千円、計30,480千円をもって、引き続き、市町村支援を視野に入れた専門書、参考図書、研究書等の基本的図書及び一般・児童図書を収集整備する。郷土資料については、行政資料等も含め網羅的な収集を目指す。 また、主に調査相談業務に資するため、新聞記事、雑誌記事、官報、法律情報、商圈分析、農業情報などのオンラインデータベースを導入、整備する。 上記の資料とは別に、市町村の図書館活動や読書普及活動の支援のため、幼児・児童向け図書及び一般図書を整備する。
郷土資料調査保存業務	郷土資料のうち、古文書等の収集、整理、保存業務を計画的に行い、デジタル化等の二次媒体への変換や文書目録の整備を進める。 市町村の図書館への定期的な訪問や情報交換、研修開催を通じて資料保存の重要性の啓発に努める。 一方、県内外に存する県関係古文書等の情報収集を行い、埋もれている貴重資料の発掘と散逸防止に努める。

7 令和6年度 図書館資料等整備状況

(1) 図書全蔵書冊数 903,274 冊 (館内用 715,644 冊、館外用 187,630 冊)

① 館内サービス用

(単位: 冊)

区 分 分 類	令和6年度							令和5年度末 蔵書冊数
	受 高				払高 (除籍)	年度末冊数	構成比%	
	購 入	寄 贈	その他*3	計				
総 記	187	57	0	244	28	25,746	3.6%	25,530
哲 学	191	39	0	230	39	26,340	3.7%	26,149
歴 史	556	201	33	790	1,817	57,233	8.0%	58,260
社会科学	823	259	10	1,092	10,445	85,969	12.0%	95,322
自然科学	428	49	3	480	111	36,246	5.1%	35,877
工 学	336	94	7	437	127	34,876	4.9%	34,566
産 業	278	68	1	347	54	28,016	3.9%	27,723
芸 術	430	113	4	547	484	39,578	5.5%	39,515
語 学	185	21	1	207	58	13,235	1.8%	13,086
文 学	853	135	7	995	462	91,157	12.7%	90,624
参 考	369	77	5	451	68	33,159	4.6%	32,776
郷 土	557	1,635	29	2,221	13	128,529	18.0%	126,321
その他*1	170	77	47	294	319	22,106	3.1%	22,131
子ども*2	1,281	94	72	1,447	629	78,215	10.9%	77,397
ジュニア	388	7	3	398	64	15,239	2.1%	14,905
合 計	7,032	2,926	222	10,180	14,718	715,644	100%	720,182

*1 分類のその他には、岩波文庫、大活字本、外国語資料、がん図書、LLブック、視聴覚資料を含む (子どもを除く)

*2 分類の子どもには、平成26年度に整備したバリアフリー図書1,164冊を含む

*3 受高のその他は、生産・編入・移籍等を表す

② 館外サービス用

(単位: 冊)

区分 分類	令和6年度								令和5年度末	
	受高(購入＋寄贈等)		払高(除籍)		年度末冊数			構成比%	蔵書冊数	
	地域支援	西部	地域支援	西部	地域支援	西部	合計		地域支援	西部
総記	17	26	15	2	550	1,072	1,622	1.3%	548	1,048
哲学	1	7	34	4	322	396	718	0.6%	355	393
歴史	8	20	21	1	690	888	1,578	1.2%	703	869
社会科学	36	30	46	1	905	1,717	2,622	2.1%	915	1,688
自然科学	30	28	39	5	1,035	1,366	2,401	1.9%	1,044	1,343
工学	58	30	121	15	986	1,963	2,949	2.3%	1,049	1,948
産業	21	16	35	0	530	817	1,347	1.1%	544	801
芸術	25	20	58	9	1,057	1,525	2,582	2.0%	1,090	1,514
語学	5	6	4	0	222	306	528	0.4%	221	300
文学	226	275	270	674	7,670	16,440	24,110	19.1%	7,714	16,839
子ども	720	639	483	360	41,065	44,926	85,991	68.0%	40,828	44,647
小計(a)	1,147	1,097	1,126	1,071	55,032	71,416	126,448	100.0%	55,011	71,390

(寄 託)

学校支援用(小学校)	0	0	1,263	2,689	0	0	0	-	1,263	2,689
学校図活用教育図書	0	0	1	0	41,123	0	41,123	-	41,124	0
しまね子育て絵本	0	0	22	0	20,059	0	20,059	-	20,081	0
寄 託 計 (b)	0	0	1,286	2,689	61,182	0	61,182	-	62,468	2,689
合 計 (a)+(b)	1,147	1,097	2,412	3,760	116,214	71,416	187,630	-	117,479	74,079

※各分類には視聴覚資料、グループ読書用図書、各種図書セット、地域支援室と西部読書普及センターに整備したバリアフリー図書・学校支援用図書・学校図書館活用教育図書を含む。

※令和4年度要覧より、蔵書統計を図書館情報システムによった。そのため、一部の統計項目や数値が前年度から変更になっている。

(2) 逐次刊行物

(単位: 冊)

区 分	雑 誌		新 聞			その他 (官報・判例集等)
	購 入	寄 贈	本 紙		縮刷版	購 入
			購 入	寄 贈		
令和6年度末所蔵種数	353 (18)	3,545 (2,526)	21 (3)	37 (12)	6	4 (2)

※寄贈雑誌はタイトル登録済みのみ。() は郷土関係の内数

◎ 雲州松平家文庫

2, 850 冊

第15代当主松平直壽氏から寄贈された、雲州松平家に代々伝わる系図や歴代松江藩主の記録である年譜、家譜など33冊と直亮公伝記資料、系図松平家(折本)外9点の計43点の資料と、明治末から昭和にかけて、第13代当主直亮氏より寄贈された、歴代藩主が収集した『大日本史』などの歴史書や木版版の『群書類従』、『宇津保物語』などの古典籍等、江戸時代後期から大正期までに刊行された版本(木版印刷本)が多数含まれる貴重な資料群。

◎ 雲藩文庫

269冊

松江藩主松平斉貴(松平不昧の孫)が収集した洋学書。「雲藩図書」「修道館蔵」「松江図書」などの蔵書印が捺されている。斉貴は新奇を好み、時計の収集家として知られているが、洋学の導入にも積極的で、藩士の子弟を遊学させる一方、蘭語事典・医書・兵術書など、主として蘭語洋書を収集し、藩校に備えたといわれている。この文庫はその一部である。中でもフランソワ・ハルマ(Francois Halma)の蘭仏・仏蘭辞典2冊(1781、ハーグ刊)は貴重であり、稲村三伯のハルマ和解の底本になったといわれている。

◎ ヘルン(ラフカディオ・ハーン)文庫

明治23年から24年にかけて1年3か月間、松江中学校教師として赴任し、多数の作品を著したラフカディオ・ハーンに関する文献を収集したもの。

◎ 西田文庫

519冊 文書10点

明治前期、松江中学校の教師であり、ラフカディオ・ハーンと親交のあった西田千太郎の旧蔵書。幕末から明治初期に使われた読本や教科書、ヘルンから贈られた文学書等。

◎ 曾田文庫

1, 902冊

松江市法吉町の曾田虎一郎氏が、農事のかたわら収集した旧蔵書。主に農書及び郷土資料。

◎ 山口文庫

6, 700冊

大蔵省、日本銀行などの要職を歴任した松江出身の山口宗義氏の旧蔵書。漢籍が主で、朝鮮本や唐本には古版に属する貴重書がある。

◎ 鶴田文庫

267冊

江津出身の鶴田真秀氏の解説浄書による石見近世史料集。主として石見における海事・製鉄(タタラ)関係史料で、経済史研究上貴重なものである。

◎ 深田文庫

153冊

出雲、隠岐地方の産業、農業関係資料

◎ 島根県史編纂資料

2, 274冊

島根県史(全11巻 大正10年～昭和5年刊)の編纂にあたり、採訪筆写した古文書、古記録類で、特に中世文書については、県内に存在するものの大部分を影写して貴重である。

◎ 島根県立図書館所蔵漢籍

10, 400冊

松江藩藩校の旧蔵書、県庁引継資料等を含めた、当館所蔵資料中の漢籍類をまとめ、長澤規矩也氏の助言により、四庫分類で整理したもの。

◎ 松江藩郡奉行所文書

147袋

松江藩の民事訴訟(境界争い、金銭貸借等)記録。江戸時代の記録保存方法である一事件を一袋に納めた「一件袋」の形態と、作成された当時の状態がそのまま残っていたことから、全国的にも珍しい貴重な史料。

◎ 松江藩御徒古記録

152冊

松江藩の下級役人の勤務記録。藩政資料の少ない松江藩では貴重な原本記録類。

◎ 松江藩儒臣桃家資料

305冊

松江市出身、東京大学名誉教授桃裕行氏旧蔵書。桃白鹿、桃節山等、松江藩儒臣の家に伝来した文書記録類。

◎ 内藤文庫

島根大学名誉教授内藤正中氏の旧蔵書。島根県近代史、社会経済史、労働運動史、日韓関係史等の著書と、編纂にかかわられた県史、県議会史、市町村史等の収集資料。ほかに商工会議所等の団体史関係資料、明治時代の新聞、統計書等。執筆のために収集された資料は、今後、入手し難いものも多く、貴重である。

◎ 入谷文庫

島根大学名誉教授入谷仙介氏の旧蔵書。中国漢詩、漢文関係資料。中国語文献。線装本(漢詩、和書)。稀観本も多く、中国関係資料は全国的にも充実した資料群となる。ほかに文化人類学、民族学関係資料と、在松江時代に収集された剪淞吟社(戦前の漢詩結社)関係ほかの島根県地域資料。著書論文ほかの収集資料。

(1) 出版資料

・「島根県立図書館蔵書目録」

1～9巻（昭和46年度以前受入分） 10巻（昭和47～50年度受入分）
 11巻（昭和51～54年度受入分） 12巻（昭和55～58年度受入分）
 13巻（昭和59年度受入分） 以降毎年1冊30巻（平成13年度受入分）まで刊行

・「古文書聚粹－島根県立図書館古文書を読む会三十周年記念誌－」 平成11年刊

テキストの中から島根県に関係する中世文書11点・近世文書9点を解説、解説。

・「島根県立図書館漢籍分類目録」 平成12年刊

当館所蔵の漢籍類を四庫分類で整理したもの。10,400冊。

・「松江藩郡奉行所文書調査目録」上・下巻 平成13、14年刊

松江藩の民事訴訟記録。国立史料館安藤正人教授編集。147袋、6,000点。

・「隠岐斎藤家古文書目録」 平成14年刊

西郷町大久の庄屋文書。当主（昭和51年当時）修二郎氏作成による手書き目録を活字化。

1,045件。

・「比布智神社文書目録」 平成15年刊

出雲市下古志町 社家春日氏所蔵文書。約800件。

・「池尻家文書目録」 平成15年刊

江戸時代、秋鹿郡の与頭・下郡職を勤め、御用宿であった平田市美野町池尻家旧蔵文書。

2,535件。

・「列士録」全6巻

松江藩の上級武士の家の勤功録。 平成16年～18年刊

(2) 広報資料

・「要覧」 年1回刊行

・「グループ読書用図書目録」（成人・子ども） 年1回刊行

・「おすすめしたいこどものほん」 年1回刊行

①乳幼児向け ②小学生向け

・「親子読書のすすめ」

・「しまね子育て絵本」

(1) 業務及び実績

県西部地域の読書施設の整備充実と県民への読書普及を図るために、市町教育委員会、図書館、公民館、学校等と協力しあい、読書施設の運営・活動に関する相談対応や、各種団体への図書の貸出を中心とした支援を行う。

業 務

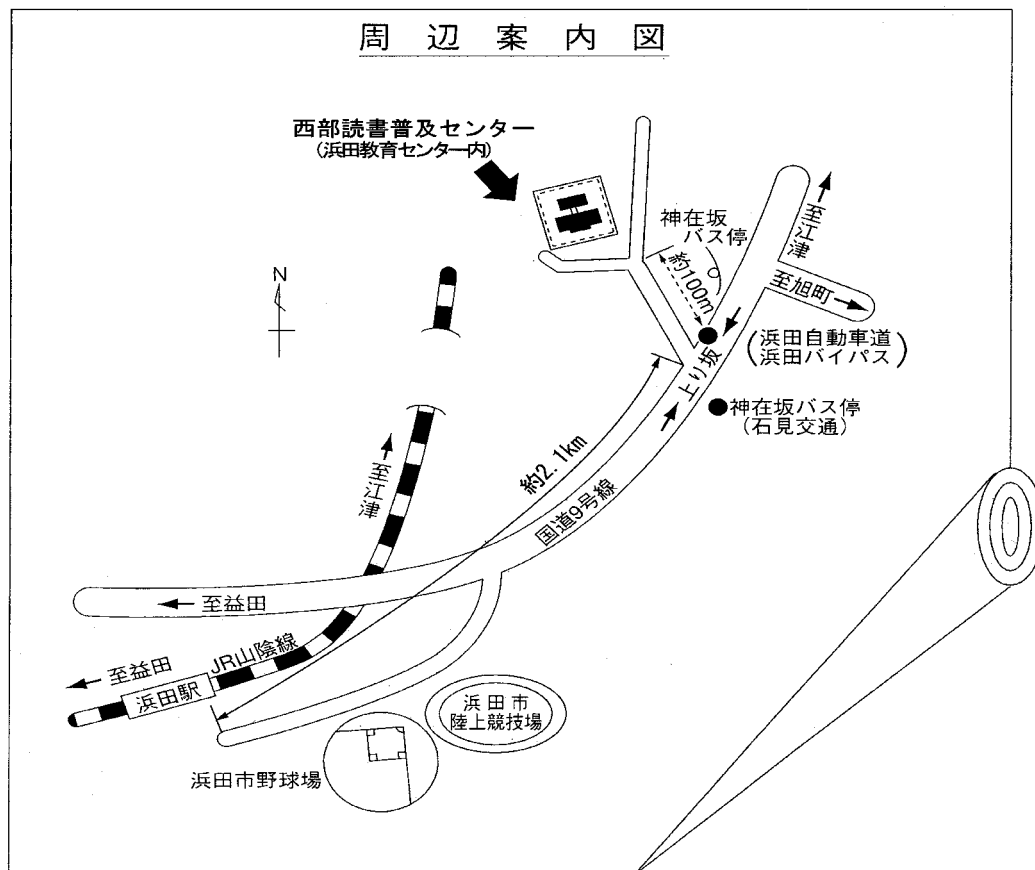
事 業 名	内容および実績	
協 力 巡 回	主に西部地域の市町立図書館を年1回巡回して、情報交換等を行い、相互協力と連携に努める。 【実績】 大田・仁摩・浜田・金城・旭・三隅・益田・美都・美郷・かわもと・邑南・吉賀・津和野・日原 合計8市町 14館（各1回ずつ訪問）	
市 町 村 一 括 貸 出	図書の不足している西部地域の市町に対して、図書館・学校・公民館等で利用するための図書を一括して貸出する。 【実績】 利用市町 大田、江津、浜田、益田、川本、邑南、津和野、吉賀（8市町） 貸出冊数 17,806 冊	
団 体 貸 出	学校、保育所、公民館、地域文庫、読み聞かせボランティアグループなど各種団体へ図書・絵本等の貸出を行う。 1団体100冊以内、期間は3ヵ月間。	利用団体 66 団体（5市町） 貸出冊数 8,535 冊
グ ル ー プ 読 書 用 図 書 の 貸 出	地域の読書会グループや学校などを対象に、グループ読書用図書（成人用・子ども用）の貸出を行う。期間は2ヵ月間。	利用団体 18 団体（9市町） 貸出冊数 848 冊
図 書 セ ャ ッ ト の 貸 出	当館が発行している図書リスト「おすすめしたいこどものほん」に掲載された新刊の図書や、医療健康情報に関する図書のセット「健康文庫」（西部所蔵分はがん関連図書）を、市町の図書館等に貸出。	利用件数 「おすすめ」 1 施設（1市町） 1 回 「健康文庫」 1 施設（1市町） 1 回

合計 27,189 冊貸出（寄託を除く。詳細はP.13を参照）

(2) 施設概略

- ①所在地 〒697-0023 浜田市長沢町1550-1（県立浜田教育センター内）
- ②電話 0855-23-6785 ファクシミ 0855-22-4225
- ③沿革 昭和61年4月に県西部地域における市町村図書館・公民館、学校図書館等の読書普及に関わる施設や団体の事業・運営を支援するために開設
- ③施設概要 書庫（図書5万冊程度の収納可能）・荷解場 277 m²
事務室 34 m²
- ④職員数 2名
- ⑤蔵書数 71,416 冊（令和6年度末現在）
詳細はP. 17を参照
- ⑥利用案内 開館時間 9時～17時
休館日 毎週 土・日曜日、
国民の祝日に関する法律に規定する休日
年末年始

⑦案内図



11 島根県立図書館当初予算

(令和7年度当初予算:図書館事業)

(単位:千円)

事業名	R6年度	R7年度	増減	備 考
図書館活動推進事業				
図書館協議会費等	308	387	79	県立図書館協議会委員報酬、費用弁償、事務費等
図書の選定・購入	24,049	24,434	385	資料購入費
図書館情報システム	15,658	15,658	0	県立図書館情報システム経費
図書の管理	6,690	7,060	370	TRCマーク経費、データベース検索サービス利用料、図書館情報システムwindows11対応費、消耗品費等
館内閲覧・貸出	17,111	18,993	1,882	複写サービス経費、バーコード作成費、貸出カード作成費、会計年度任用職員報酬
調査・相談	238	238	0	館内利用者用Wi-Fi経費
相互貸借、高齢者・障がい者運送等貸出サービス	3,013	3,083	70	相互貸借等図書運送費
団体等貸出	6,825	7,284	459	市町村貸出用資料購入費、公用車維持費(西部読書普及C)、会計年度任用職員報酬
研修事業	720	642	△ 78	市町村図書館職員(司書)研修講師謝金、費用弁償、会場費等
文化講座開催事業	351	349	△ 2	文化講座講師謝金、費用弁償等
図書館維持管理事務費	21,463	21,323	△ 140	光熱水費、内部管理事務費、会計年度任用職員報酬等
多文化サービス事業	110	110	0	外国人向け書籍購入費
西部読書普及センター機能強化	82	84	2	
小計	96,618	99,645	3,027	
図書館業務市町村支援事業				
配本特別貸出、協力巡回	405	447	42	公用車維持費、事務費
小計	405	447	42	
子ども読書推進事業				
幼児・児童読書普及事業	6,290	6,662	372	子ども読書ボランティア研修費、子ども向け資料購入費、会計年度任用職員報酬等
司書配置の強化	9,051	10,175	1,124	会計年度任用職員報酬
小計	15,341	16,837	1,496	
郷土資料整備収集事業				
郷土モニター事業	161	207	46	郷土モニター連絡会議、調査訪問経費
古文書等収集審査会	47	48	1	古文書等収集審査会謝金、費用弁償等
郷土資料収集保存対策	14,643	16,130	1,487	古文書購入費、デジタルデータ作成委託費、会計年度任用職員報酬等
郷土文献情報検索システム事業	6,036	6,786	750	会計年度任用職員報酬
小計	20,887	23,171	2,284	
合 計	133,251	140,100	6,849	

Ⅱ 組織及び施設概要

1 島根県立図書館協議会

(1) 概要

図書館協議会は、図書館法第14条及び島根県立図書館条例第4条に基づいて設置され、島根県の附属機関等として位置付けられている機関であり、県立図書館長の諮問に応じるとともに、図書館サービスについての意見を述べる役割を担っている。

委員は、島根県教育委員会教育長が委嘱し任期は2年間であり、年数回の会議を開催している。定数は10人以内、平成25年度の改選から1名を公募委員とした。会議は原則公開しており、傍聴制度もある。

(2) 令和6年度の開催状況

第1回 令和6年8月23日

- ・島根県立図書館運営方針及び活動計画（平成31年3月）における総括について
- ・島根県立図書館運営方針及び活動計画（第2次）概要について
- ・令和6年度事業計画等について

第2回 令和7年3月12日

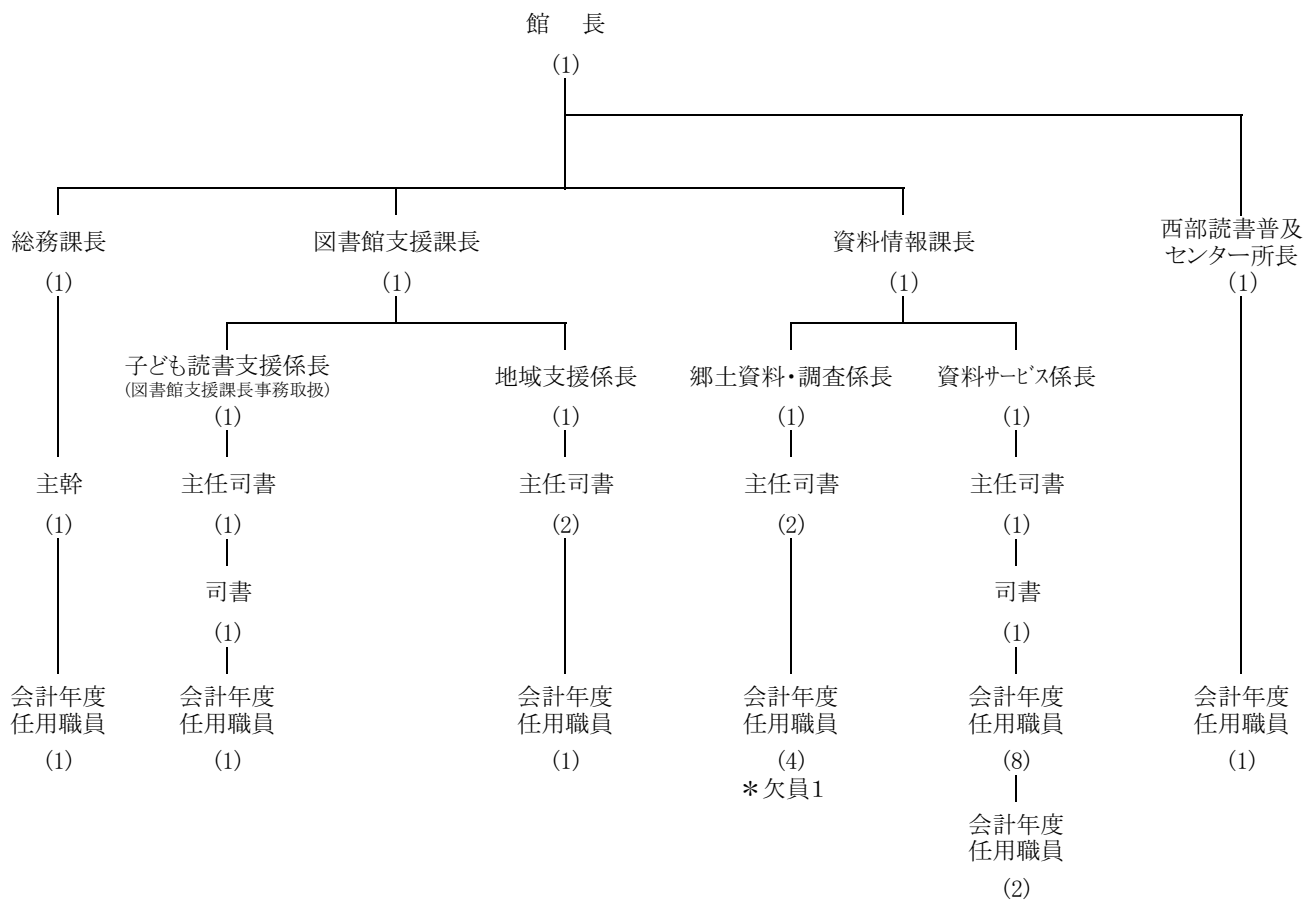
- ・島根県立図書館運営方針及び活動計画（第2次）における成果と課題について
- ・令和6年度事業実績報告について
- ・令和7年度当初予算（案）について

(3) 委員名簿（任期：令和7年6月19日～令和9年6月18日）

区 分	細 区 分	氏 名	役 職 名
学校教育関係	幼稚園	三 國 千 秋	島根県国公立幼稚園・こども園長会副会長
	小・中学校図書館	井 上 孝 弘	島根県学校図書館協議会副会長
	高等学校図書館	奥 若 菜	島根県高等学校図書館研究会事務局員
家庭教育関係	公募委員	岩 田 裕 子	読書ボランティア
社会教育関係	女性参画	村 上 京 子	未来へつなぐいのち島根県連盟（旧島根県連合婦人会）評議員
	公共図書館	中 林 眞	隠岐の島町図書館館長
学 識 経 験 者	経営・経済関係	伊 藤 純 久	山陰合同銀行地域振興部企画役
	社会福祉関係	金 山 和 佳	ライトハウスライブラリー施設長
	図書館学関係	木 内 公 一 郎	島根県立大学人間文化学部教授
	教育行政関係	阿 川 俊 治	美郷町教育委員会教育長

2 令和7年度 運営組織図・分掌事務

(1) 運営組織図(4月現在)



*()は人数

(2) 職名別配置数(4月現在)

(単位 : 人)

職名	館長	所長	課長	係長	主幹	主任司書	司書	会計年度任用職員	合計
人数	1	1	3	3(1)	1	6	2	18	35(1)
司書資格者	0	1	2	3(1)	1	6	2	16	31(1)

※()は兼務職員を外書き

(3) 分掌事務

総務課	図書館支援課	資料情報課	西部読書普及センター
予算、会計、総務事務全般、施設の維持管理、広報	市町村図書館等への支援(運営相談、巡回、研修、団体貸出)、子ども読書普及活動	館内用図書の収集・整理、目録作成、図書貸出、資料調査相談、郷土資料の収集・整理、保存対策、貸出、調査相談、古文書調査	西部地域の市町・団体への運営支援(相談、巡回、図書の収集・貸出・イベント協力)、子ども読書普及活動

— 3 施設配置図 —



4 建物の概要

○ 1 階

室 名	面 積 m ²	定 員 人	備 品		
			机	いす	そ の 他
ホ ー ル	544.92			19	新聞閲覧台 10 ロッカー 1 おむつ交換台 1 展示ケース 2 車椅子 1 ベビーカー 1
こ ど も 室	227.96		3	12	利用者用開放端末 1 マット 3 記載台 1
学 習 室	229.32	40	40	40	
書 庫 ③					
特 別 研 修 室	51.84				展示ケース 1
書 庫 ①	338.89				
書 庫 ②					
書 庫 ④	97.5				
図 書 館 支 援 課 事 務 室 地 域 支 援 室	156.06				
集 会 室	123.3	60	30	120	
ス タ ッ フ 室	18.9				
書 庫	22.41				
	15.92				
書 庫	29.8				
書 庫	20.16				
会 議 室	38.87				
ボ イ ラ ー 室	73.71				
電 気 室	52.65				
車 庫	71.28				
そ の 他	78.79				
1 階 計	2,192.28		73	191	

○2階

室 名	面 積 ㎡	定 員 人	備 品		
			机	いす	そ の 他
中央カウンター 第1一般資料室	686.97			23	木製ベンチ 5 書見台 1 車いす用机 1 利用者用開放端末 2 利用者検索用端末 4 拡大読書器 1 書籍朗読器 1 デジジエ機器 1 展示ケース 2 新聞閲覧台 6
第2一般資料室	169.7				
郷土資料室	227.1		18	18	マイクロケース 7 地図ケース 2 小冊子ケース 2 マイクロリーダープリンター 1 デジタルフィルムスキャナー 1 デジタルフィルムスキャ ナー用端末 1 プリンター 1
参 考 資 料 室	112.32				書見台 1 利用者用開放端末 2 オンラインDB用開放端末 2
館 長 室	38.88				
会 議 室	22.68				
事 務 室	297.9				
ス タ ッ フ 室	19.44				
そ の 他	177.37				
2 階 計	1,752.36		18	41	

○地階

書 庫	地下1階 726.8				
	地下2階 726.8				
地 階 計	1,453.60				

○R階

空 調 機 室	248.21				
ピ ロ テ イ	45.08				
R 階 計	293.29				

本 館 計	5,691.53		91	232	
自 転 車 置 場	68.4				
合 計	5,759.93	(建面積 4,060.81㎡)			

主要施設整備：S43竣工 2.0億円、S58増築 3.5億円、H13改修 2.6億円、H18改修 0.6億円、
H25耐震補強 0.3億円

Ⅲ 資料編

1 島根県立図書館沿革

明治6年	11月	島根県立松江書籍縦覧所開設（わが国最初の公立図書館の一つ）
明治32年	10月	木幡久右衛門氏等の先覚者によって、松江市母衣町に私立図書館を創設
明治33年	11月	松江城三の丸（現在の県庁舎所在地）に新館舎を建築
大正8年		松江市に移譲され、松江市図書館として発足
昭和20年	8月	太平洋戦争し烈となり、松江市川津町に疎開して業務を続行
昭和21年	4月	運営上の理由により、松江市から県に移譲
	12月	朝酌村から青年修練道場を城山公園内に移築し、島根県立松江図書館として開館
昭和25年	4月	図書館法の制定により、貸出料など一切の料金徴収を廃止
	12月	名称を島根県立図書館と改称
昭和26年	1月	全蔵書の分類をNDC（日本十進分類法）に改めることに着手し、昭和28年に完了
昭和29年	11月	自動車文庫“しまね号”の巡回開始（平成6年4月廃止）
昭和32年	4月	県社会教育課から、アメリカ資料室の移管をうけ、翌年本館に吸収
昭和37年	10月	西郷町に県立図書館西郷分館を設置（昭和50年3月廃止）
昭和41年	4月	県立図書館建設委員会を設置し、新館建築の基本計画を樹立
昭和42年	5月	石見町外11ヵ町村にモデル文庫を設置
	10月	新館の建築工事に着手
昭和43年	8月	県社会教育課から、県視聴覚ライブラリー業務を移管
	10月	新館舎竣工落成
昭和49年	3月	蔵書目録全8巻完成
	4月	郵送による図書の貸出開始（52年度から片道県費負担）
	5月	隠岐島へ自動車文庫の巡回開始
昭和50年	4月	モデル文庫を廃止し、町村図書センターを設置
	10月	全国図書館大会を島根県で開催
昭和51年	12月	特許関係資料を県工業技術センターへ移管
昭和52年	4月	県視聴覚ライブラリー業務を県社会教育課へ移管
昭和53年	3月	郷土資料室を開設
	11月	郷土資料モニター制（73名）発足
昭和54年	7月	市町村の読書活動支援を振興するため、モデル市町村を指定
	9月	「島根県読書普及振興計画」策定（島根県教育委員会）
昭和55年	3月	著者名目録（9万冊）完成
昭和56年	3月	件名目録（5万冊）完成
	4月	弱視者用拡大読書器を設置
昭和57年	4月	開館時間1時間延長（18時まで）
昭和58年	4月	書庫等新館増築工事完了。新館読書室開設
昭和59年	4月	子供読書活動育成のため、モデル市町村を指定。
	10月	「第2次島根県読書普及振興計画」策定（島根県教育委員会）
昭和61年	3月	コンピュータを使用した蔵書目録（第13巻）完成
	4月	島根県立図書館西部読書普及センターを浜田市に開設
昭和63年	7月	コンピュータシステム（図書館情報システム）稼動（検索のみ）
平成元年	3月	「第3次島根県読書普及振興計画」策定（島根県教育委員会）
	4月	コンピュータシステム（図書館情報システム）全面稼動
平成2年	9月	郷土資料室を廃止し、郷土参考資料室を設置
平成3年	3月	「生涯学習社会における県立図書館の在り方」策定（島根県立図書館）
平成4年	7月	個人貸出冊数の上限を3冊から5冊に変更
平成6年	4月	「郷土文献情報検索システム」稼働
		自動車文庫を廃止し、公用車による配本及び協力巡回事業を開始
	5月	「第4次島根県読書普及振興計画」策定（島根県教育委員会）
平成7年	9月	全国公共図書館整理部門研究集会を島根県で開催（松江市）
平成8年	3月	「島根県生涯学習情報提供システム」へ当館の蔵書情報を登載

平成11年	3月	「県民のための図書館の在り方」策定（県民のための図書館の在り方検討委員会）
平成12年	3月	「島根県立図書館振興計画について」策定（島根県立図書館振興計画策定委員会）
	4月	西部読書普及センターで協力巡回事業を開始
平成13年	1月	「図書館情報インターネット検索システム」稼働
		「高齢者・障害者郵送等貸出サービス」開始
	11月	施設・設備改修工事のため約4ヶ月の臨時休館
平成14年	4月	開館時間変更（4月～9月平日19時まで、土・日通年17時まで）
	12月	「郷土資料デジタルライブラリー」インターネット公開開始
平成15年	5月	「島根県立図書館振興計画」策定（島根県教育委員会）
平成16年	1月	島根県関係新聞記事検索専用端末機を設置
	3月	「島根県子ども読書活動推進計画」策定（島根県教育委員会）
平成17年	1月	ビジネス・就業支援コーナーを開設
	5月	「図書館取次施設搬送事業」開始
平成18年	3月	アスベスト除去工事のため、約5ヶ月の臨時休館
平成19年	2月	島根大学附属図書館と相互協力協定締結
	5月	郷土資料ミニ展示コーナーを開設
	6月	西駐車場を整備
	10月	がん関連図書コーナーを開設
平成20年	11月	「遠隔地利用者返却制度」（来館貸出し、市町村図書館で返却）開始
平成21年	3月	「島根県立図書館振興計画（第二次）」策定（島根県教育委員会）
		「第2次島根県子ども読書活動推進計画」策定（島根県教育委員会）
	4月	子ども読書推進活動事業開始
		祝日開館、3月～10月開館時間19時まで延長、開始
平成22年	10月	「学校図書館活用教育図書」を配備（県立・西部、県内10市町村図書館）
平成23年	4月	Web予約システム稼働
	8月	貴重資料デジタル化（～3月完成）
	11月	「学校図書館活用教育図書」を追加配備（県内11市町村図書館）
平成24年	7月	親子読書アドバイザー養成講座実施
	10月	全国図書館大会を島根県で開催
平成25年	1月	メールマガジン配信開始
	12月	メールレファレンス開始
平成26年	4月	「図書取次施設搬送事業」を「図書館資料搬送事業」に改め、搬送回数を週3回に拡大
		「第3次島根県子ども読書活動推進計画」策定（島根県教育委員会）
	6月	「島根県立図書館振興計画（第三次）」策定（島根県立図書館）
	9月	「バリアフリー図書」整備（県立・西部）
平成27年	7月	「しまねデジタル百科」（郷土資料デジタルライブラリーを拡大更新）インターネット公開
		個人貸出冊数の上限を5冊から10冊に変更、県立学校貸出冊数の上限を50冊から300冊に変更
	12月	「遠隔地利用者図書貸出サービス」（Web予約し、市町村図書館で受取・返却）開始
平成29年	9月	島根県よろず支援拠点「島根県立図書館サテライトデスク」を開設
平成30年	6月	島根県立図書館建築50周年記念事業を実施（～10月）
平成31年	3月	「人づくり、地域づくりに資する知の拠点を目指して—島根県立図書館 運営方針及び活動計画—」策定
		「第4次島根県子ども読書活動推進計画」策定（島根県教育委員会）
	4月	公衆無線LANサービス開始
令和2年	4月	新型コロナウイルス感染拡大防止のため約1ヶ月の臨時休館（4月11日～5月18日）
	5月	個人貸出冊数の上限を10冊から15冊へ、貸出期間の上限を15日から22日へ特例措置により変更
令和4年	4月	休館日の変更（月曜日が休日にあたる場合はその翌平日が休館）
令和5年	6月	特例措置の終了に伴い、6月1日より通常貸出再開
	9月	公式X（旧Twitter）開設
令和6年	3月	「島根県立図書館運営方針及び活動計画（第2次）」策定
		「第5次島根県子ども読書活動推進計画」策定（島根県教育委員会）
		メールマガジン配信終了
令和6年	11月	オンライン利用登録申請開始
		デジター図書ダウンロードサービス開始

2 島根県立図書館の管理、運営及び利用に関する規則

昭和52年3月25日
島根県教育委員会規則第5号

目次

- 第1章 総則（第1条—第5条）
- 第2章 図書館資料の利用
 - 第1節 個人利用（第6条—第12条）
 - 第2節 団体利用（第13条—第15条）
 - 第3節 市町村による利用（第16条—第18条）
 - 第4節 文書資料の利用（第19条）
- 第3章 削除
- 第4章 相互貸借による資料の利用（第20条—第24条）
- 第5章 図書館資料の特別利用（第25条）
- 第6章 図書館施設及び設備の利用（第26条・第27条）
- 第7章 図書館資料の寄贈と寄託（第28条—第32条）
- 第8章 利用制限と損害弁償（第33条・第34条）
- 第9章 補則（第35条）

附則

第1章 総則

（趣旨）

第1条 この規則は、法令に特別の定めがあるもののほか、島根県立図書館（以下「図書館」という。）の管理、運営及び利用について必要な事項を定めるものとする。

（定義）

第2条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、当該各号に定めるところによる。

- (1) 図書館資料 図書資料、文書資料及び視聴覚資料をいう。
- (2) 図書資料 図書、記録及び郷土資料（文書資料であるものを除く。）の類をいう。
- (3) 文書資料 古文書、古記録、巻物、古絵図及び古地図の類をいう。
- (4) 視聴覚資料 レコード、録音テープ、映画フィルム、スライド、CD及びDVDの類をいう。

（利用時間）

第3条 図書館の利用時間は、次表のとおりとする。

施設名	曜日	期間	利用時間
島根県立図書館	火～金曜日	3～10月	9～19時
		11～2月	9～18時
	土・日曜日及び休日	通年	9～17時
西部読書普及センター	月～金曜日	通年	9～17時

備考 この表において、休日とは、国民の祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日をいう。

2 前項の利用時間は、島根県立図書館長（以下「館長」という。）が必要があると認めるときは、これを臨時に変更することができる。この場合は、あらかじめ図書館の掲示場に公示する。

（休館日）

第4条 図書館（西部読書普及センター（以下「センター」という。）を除く。）の休館日は、次のとおりとする。

- (1) 12月28日から翌年1月4日まで（次号から第4号までに掲げる日を除く。）

- (2) 毎週月曜日（その日が国民の祝日に関する法律に規定する休日（以下「休日」という。）に当たるときは、その翌日以降の最初の休日でない日）
- (3) 毎月第1木曜日（その日が休日に当たるときは、その翌日以降の最初の休日でない日（日曜日及び土曜日を除く。））
- (4) 特別整理期間（年間10日間以内）

2 センターの休館日は、次のとおりとする。

- (1) 12月28日から翌年1月4日まで（次号から第3号までに掲げる日を除く。）
- (2) 国民の祝日に関する法律第3条に規定する休日
- (3) 毎週の日曜日及び土曜日

3 前2項の規定にかかわらず、館長が必要があると認めるときは、臨時に休館し、又は開館することができる。この場合はあらかじめ図書館の掲示場に公示する。

（図書館資料の複写）

第5条 図書館資料（文書資料を除く。第6条、第9条第1号及び第2号並びに第29条第1項においても同じ。）の複写を希望する者は、複写申込書（様式第1号）により申し込むものとする。

2 複写業務の実施については、館長が別に定める。

第2章 図書館資料の利用

第1節 個人利用

第6条 図書館内（以下「館内」という。）において、所定の資料室等に配架された図書館資料を利用しようとする者は、当該資料室等で自由に利用することができる。

2 書庫の図書館資料については、館内閲覧票（様式第2号）により利用することができる。

3 図書館資料を撮影し、又は出版物へ掲載しようとする者は、撮影・掲載許可申請書（様式第2号の2）により館長の許可を受けなければならない。

（館外利用手続）

第7条 図書館外（以下「館外」という。）において、図書館資料を利用しようとする者は、図書貸出カード（様式第3号）により、利用することができる。

2 前項の場合において次の各号のいずれかに該当する者であつて、来館することが困難である場合は、郵送等により利用することができる。

- (1) 満年齢75歳以上の者
- (2) 身体に障害のある者
- (3) その他館長が必要と認めたもの

（館外利用の冊数と期間）

第8条 館外で利用できる図書館資料は、10冊以内とし、その期間は、15日以内とする。ただし、郵送等による利用の場合は、発送の日から30日以内とする。

（館外利用ができる資料の範囲）

第9条 次の各号に掲げるもの以外の図書館資料は、館外において利用することができる。

- (1) 禁帯出の表示のある図書館資料
- (2) 郷土資料等の貴重な図書館資料
- (3) 新聞、官報の類
- (4) 文書資料
- (5) その他館長が適当でないと認めるもの

（館外利用ができる者）

第10条 館外において図書館資料を利用できる者は、次の各号のいずれかに該当する者とする。

- (1) 県内に居住し、又は通勤し、若しくは通学する者
- (2) 来館利用が可能な県外居住者で、館長が認めた者

(図書貸出カードの交付)

第11条 図書貸出カードの交付を受けようとする者は、貸出登録申込書(様式第4号)を提出しなければならない。

2 図書貸出カードの交付を受けている者が、住所、身分若しくは氏名を変更し、又は亡失した場合は、速やかに館長に届け出なければならない。

(図書貸出カードの失効)

第12条 図書貸出カードの交付を受けている者が、次の各号のいずれかに該当する場合は、その者の所持する図書貸出カードは、その日から効力を失うものとする。

- (1) 第10条に該当しなくなったとき。
- (2) 事実を偽って図書貸出カードの交付を受けたとき。
- (3) 図書貸出カードを改ざんし、又は他人に譲渡し、若しくは貸与したとき。
- (4) 図書貸出カードの亡失の届出をしたとき。
- (5) 5年間、図書貸出カードを使用しなかったとき。

第2節 団体利用

(利用手続)

第13条 図書資料を、県内の学校、読書会、子ども会、職場等の団体が利用しようとするときは、団体利用登録申込書(様式第5号)により、館長に提出しなければならない。

(利用の冊数と期間)

第14条 団体で利用できる図書資料は、100冊以内とし、その期間は、3カ月以内とする。

(館外利用できる資料の範囲)

第15条 団体で館外利用できる図書資料の範囲については、第9条を準用する。

第3節 市町村による利用

(協力巡回、配本)

第16条 削除

(市町村への一括貸出)

第17条 図書資料の一括貸出を利用しようとする市町村は、館長の許可を受けなければならない。

第18条 削除

第4節 文書資料の利用

(利用手続等)

第19条 文書資料(第28条第1項の規定により寄贈又は寄託を受けたものを含む)を利用(撮影又は出版物への掲載を含む。次項において同じ。)しようとする者は、別に定めるところにより館長の承認を得なければならない。

2 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則(平成25年島根県教育委員会規則第5号)第4条及び第5条第1項の規定は、前項の承認について準用する。

第3章 削除

第4章 相互貸借による資料の利用

(利用手続)

第20条 相互貸借により図書館資料の貸出しを受けようとする図書館等は、文書によって館長に申し込まなければならない。

(利用の冊数と期間)

第21条 相互貸借により貸出しできる図書館資料は、50冊(県内の市町村立図書館、高等学校及び特別支援学校の学校図書館(学校司書等の担当者が配置されたものに限る。)等)にあつては、300冊以内)とし、貸出期間は、発送の日から30日以内とする。

(利用できる資料の範囲)

第22条 相互貸借により貸出しできる図書館資料の範囲については、第9条の規定を準用する。

(資料の送付方法等)

第23条 図書館資料の送付は、郵送等によるものとする。

- 2 前項の送付のうち、返納に要する費用は、貸出を受けた図書館等の負担とする。ただし、館長が別に定めた基準に該当するときは、この限りでない。

(資料の管理責任)

第24条 図書館資料の貸出しを受けている図書館等は、当該図書館資料の管理について、一切の責任を負わなければならない。

第5章 図書館資料の特別利用

第25条 館長は、図書館資料の利用について、特に必要があると認めるときは、第8条、第9条（文書資料に係るものを除く。）、第10条、第14条、第15条、第21条及び第22条の規定にかかわらず、利用の冊数、期間、範囲等を超えて利用させることができる。

- 2 前項の特別利用をしようとする者は、特別利用申込書（様式第6号）により館長の許可を受けなければならない。

第6章 図書館施設及び設備の利用

(利用手続)

第26条 図書館の事業に関連のある会議、研究会、講演会等のために、施設及び設備（以下「施設等」という。）を利用しようとする場合は、使用期日の7日前までに、施設等使用申込書（様式第7号）により館長の許可を受けなければならない。

(許可の取消し等)

第27条 館長は、前条の使用許可をした後において、次の各号のいずれかに該当する場合は、許可を取り消し、又は使用を中止させることができる。

- (1) 施設等使用申込書に虚偽の記載があったとき。
- (2) 図書館の管理上特に必要があるとき。

- 2 前項の取消し等により損害を生ずることがあっても、これに対する補償は行わない。

第7章 図書館資料の寄贈と寄託

(寄贈と寄託)

第28条 館長は、図書館資料の寄贈又は寄託を受けることができる。

- 2 寄託しようとする者は、寄託申込書（様式第8号）により館長に申し込まなければならない。
- 3 館長は、受託を決定したときは、寄託者に受託書（様式第9号）を交付しなければならない。
- 4 館長は、文書資料の寄贈を受けたときは、寄贈文書受入書（様式第11号）を交付しなければならない。
- 5 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則第6条の規定は、文書資料の寄贈又は寄託について準用する。

(寄贈及び寄託資料の取扱い)

第29条 寄贈及び寄託資料（文書資料であるものを除く。）は、図書館資料と同等の取扱いとするが、寄託資料（文書資料であるものを除く。）の館外利用はできない。ただし、寄託者の承諾を得た場合はこの限りでない。

- 2 寄託資料（文書資料であるものを除く。）を掲載しようとする者は、寄託者の承諾を得るものとする。

(寄託期間)

第30条 寄託期間は、原則として受託書交付の日から起算して2年以上とする。また双方異議のない場

合は、期間満了後更に1年更新できるものとし、以後についても同様とする。

(寄託資料の損害賠償責任)

第31条 館長は、寄託資料が火災、水害等避けられない災害により毀損し、汚損し、又は亡失したときは、その責任を負わないものとする。

(寄託にともなう費用)

第32条 寄託に伴う送料等の費用は、寄託者の負担とする。ただし、館長が特別の理由があると認めたときは、その一部又は全部を免除することができる。

2 寄託資料の保管料は、これを徴しない。

第8章 利用制限と損害弁償

(利用制限)

第33条 館長は、利用者が図書館資料又は、施設等を利用しようとする場合に、次の各号のいずれかに該当するときは、その利用を停止し、又は禁止等の制限をすることができる。

- (1) 館内において、他の利用者に著しく迷惑を及ぼす行為をしたとき。
- (2) 図書館資料の返納期限後1か月以上経過したとき、又は弁償の責を負わなかったとき。
- (3) 故意に図書館資料又は図書館の施設等を毀損し、汚損し、又は亡失したとき。

(損害の弁償)

第34条 図書館資料又は図書館の施設等をき損し、著しく汚損し、又は亡失した者は、速やかにその旨を亡失（毀損）届書（様式第10号）により館長に届け出なければならない。

2 館長は、前項の届出があったとき、又は発見したときは、次の各号のいずれかにより弁償させるものとする。ただし、天災その他やむを得ない事由によるものと館長が認めたときは、この限りでない。

- (1) 同等又は類似の現品による補償
- (2) 完全な修復

第9章 補則

(細則等への委任)

第35条 この規則に定めるもののほか、図書館の管理、運営及び利用に関して必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

- 1 この規則は、昭和52年4月1日から施行する。
- 2 島根県立図書館管理運営規則（昭和36年4月1日島根県教育委員会規則第16号）及び島根県立図書館利用規程（昭和44年10月7日島根県教育委員会告示第8号）は、廃止する。
- 3 この規則の施行の日前に、この規則による改正前の島根県立図書館利用規程第12条、第17条、第33条及び第38条の規定に基づき貸し出しを受けた図書館資料の返納期限については、なお従前の例による。

(省略)

附 則(令和4年教委規則第15号)

この規則は、令和4年4月1日から施行する。

(様式は省略)

3 島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関する規則

平成25年3月29日

島根県教育委員会規則第5号

(趣旨)

第1条 この規則は、島根県教育委員会の管理する歴史資料の利用に関し必要な事項を定めるものとする。

(定義)

第2条 この規則において、次の各号に掲げる用語の意義は、それぞれ当該各号に定めるところによる。

- (1) 歴史資料 島根県教育委員会の実施機関において、一般の利用に供することを目的として管理している歴史的若しくは文化的な資料又は学術研究用の資料（島根県立図書館の管理、運営及び利用に関する規則（昭和52年島根県教育委員会規則第5号）第2条第1号の図書館資料を除く。）をいう。
- (2) 利用 閲覧、複写、公開及び貸出しをいう。
- (3) 公開 印刷物への掲載、テレビジョン放送、インターネットの利用その他の方法により不特定多数の者が情報の提供を受けることができる状態にすることをいう。
- (4) 実施機関 島根県教育庁等組織規則（昭和43年島根県教育委員会規則第8号）第5条第1号から第4号までに規定する機関をいう。

(利用の手続)

第3条 歴史資料の利用の請求をしようとする者は、当該歴史資料を管理する実施機関の長の承認を得なければならない。

- 2 前項の利用の請求に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

(利用の制限)

第4条 実施機関の長は、前条第1項の規定による歴史資料の利用の請求があった場合には、次に掲げる場合を除き、当該利用請求をした者に対し、当該利用請求に係る歴史資料を利用させることができる。

- (1) 利用に供することにより、法人その他の団体又は個人（以下この項において「法人等」という。）の権利利益を害するおそれがある場合
- (2) 歴史資料がその全部又は一部を一定の期間公にしないことを条件としている寄贈資料等（法人等から寄贈又は寄託を受けているものをいう。以下同じ。）であって、当該期間が経過していない場合、歴史資料の全部又は一部を公にする場合において寄贈資料等の寄贈又は寄託をした者（以下「寄贈者等」という。）の承諾を得ることを条件としている場合であって、寄贈者等の承諾が得られないときその他第6条に規定する利用に関する条件に適合しない場合
- (3) 利用に供することにより、歴史資料の破損又は汚損を生ずるおそれがある場合
- (4) 歴史資料の調査又は整理のため実施機関が現に使用している場合
- (5) 前各号に掲げるもののほか教育長が利用を制限することが適切であると認める場合

(特別利用)

第5条 実施機関の長は、前条第1号の規定にかかわらず、次のいずれかに該当する場合は、歴史資料を特別に利用させることができる。

- (1) 国、地方公共団体、独立行政法人等（独立行政法人等の保有する情報の公開に関する法律（平成13年法律第140号）第2条第1項の独立行政法人等をいう。次号において同じ。）及び地方独立行政法人（地方独立行政法人法（平成15年法律第118号）第2条第1項の地方独立行政法人をいう。次号において同じ。）の職員で、当該歴史資料の利用が当該職員の所掌する事務の執行上、特に必要であると認められるもの
 - (2) 学校教育法（昭和22年法律第26号）第83条の大学（当該大学に置かれる同法第91条の専攻科及び同法第97条の大学院を含む。）又は独立行政法人等若しくは地方独立行政法人の職員のうち専ら研究に従事する者で、当該歴史資料の利用がその研究にとって特に必要であると認められるもの
- 2 前項の規定による利用の請求に関し必要な事項は、教育長が別に定める。

(寄贈資料等の利用条件)

第6条 実施機関の長は、寄贈資料等の利用に関して、寄贈者等の希望に応じ利用の制限を行う範囲及びこれが適用される期間並びに寄贈者等の承諾を得ること又は寄贈者等に報告することの要否その他利用に関する条件を定めるものとする。

(資料目録の作成)

第7条 実施機関の長は、名称その他利用に資するために必要な事項を記載した目録を作成し、公開しなければならない。

(利用者の責務)

第8条 第3条第1項の承認を受けた者（以下「利用者」という。）は、利用に関して当該歴史資料を管理する実施機関の職員の指示に従わなければならない。

- 2 利用者は、歴史資料を汚損し、又は破損してはならない。
- 3 実施機関の長は、前項の規定に違反したもの又は違反するおそれがあると認められるものに対し、歴史資料の利用を中止させ、又は禁止することができる。
- 4 利用者は、歴史資料に含まれる情報を利用することによって著作権、プライバシーその他第三者の権利利益を害した場合は、その一切の責任を負うものとする。

(雑則)

第9条 この規則に定めるもののほか、歴史資料の取扱いに関し必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、平成25年4月1日から施行する。

4 県内公共図書館

公共図書館名	所 在 地	館 長 名	電話番号	ファクシミリ	休 館 日	開 館 時 間
島根県立図書館	〒690-0873 松江市内中原町52	原 圭子	0852-22-5725	0852-22-5728 0852-27-3458 (調査相談用)	月・第1木 (祝日を除く。休日に あたる時は翌平日)	3～10月 9:00～19:00 11～2月 9:00～18:00 土日・祝 9:00～17:00
	[西部読書普及センター] 〒697-0023 浜田市長沢町1550-1		0855-23-6785	0855-22-4225	土・日・祝日	9:00～17:00
安来市立図書館	〒692-0011 安来市安来町1062-1	湯浅 哲司	0854-22-2574	0854-22-2598	水・月末	9:00～19:00 土日・祝 9:00～17:00
松江市立中央図書館	〒690-0017 松江市西津田6-5-44	須山 敏之	0852-27-3220	0852-27-3270	火・最終金	3～10月 10:00～19:00 11月～2月 10:00～18:00
島根図書館	〒690-0401 松江市島根町加賀1414	田中 豊	0852-85-9088	0852-85-9089	火・最終金	9:00～18:00
東出雲図書館	〒699-0101 松江市東出雲町掛屋1216-1	本多 千景	0852-52-3297	0852-52-9516	火・最終金	9:00～18:00
雲南市立木次図書館	〒699-1332 雲南市木次町木次1008	塔間 浩	0854-42-1021	0854-42-2274	月・月末・祝日	10:00～18:00
大東図書館	〒699-1251 雲南市大東町大東1038	原 恵介	0854-43-6131	0854-43-6131	金・月末・祝日	10:00～18:00
加茂図書館	〒699-1106 雲南市加茂町加茂中972-5	吉田 健司	0854-49-8739	0854-49-8696	木・月末・祝日	10:00～18:00
出雲市立 出雲中央図書館	〒693-0011 出雲市大津町1134	梶谷 淳司	0853-21-0487	0853-21-8833	木・月末	10:00～19:00
平田図書館	〒691-0001 出雲市平田町2110-1	金山 隆司	0853-63-4010	0853-63-4219	火・月末	10:00～19:00
佐田図書館	〒693-0506 出雲市佐田町反辺1747-6	大谷 直美	0853-84-9050	0853-84-9050	火・月末	10:00～18:00
海辺の多伎図書館	〒699-0903 出雲市多伎町小田73-1	内藤 雅超	0853-86-7077	0853-86-2211	月・月末	10:00～19:00
湖陵図書館	〒699-0812 出雲市湖陵町二部1320	本田 公博	0853-43-3309	0853-43-7303	木・月末	10:00～18:00
大社図書館	〒699-0711 出雲市大社町杵築南1338-9	三島 武司	0853-53-6510	0853-53-1122	月・月末	10:00～19:00
ひかわ図書館	〒699-0631 出雲市斐川町直江4156	勝部 和世	0853-73-3990	0853-72-7600	月・月末	10:00～19:00
大田市立 大田市中央図書館	〒694-0064 大田市大田町大田イ113-2	岩谷 和美	0854-84-9200	0854-84-9202	火・月末・祝日	10:00～19:00 土日 10:00～18:00
仁摩図書館	〒699-2301 大田市仁摩町仁万565-1	長谷 匡毅	0854-88-4646	0854-88-4647	火・月末・祝日	10:00～18:00
江津市図書館	〒695-0011 江津市江津町995	平野 勇治	0855-52-0551	0855-52-0552	火・月末	10:00～18:00
桜江分館	〒699-4226 江津市桜江町川戸11-1		0855-92-0300	0855-92-0300	火・月末	10:00～18:00
浜田市立中央図書館	〒697-0024 浜田市黒川町3748-1	塚田 民也	0855-22-0480	0855-22-0592	第2・第4月	9:00～19:00
金城図書館	〒697-0121 浜田市金城町下来原171		0855-42-1823	0855-42-1685	月・月末	9:00～17:00
旭図書館	〒697-0425 浜田市旭町今市637		0855-45-1439	0855-45-0020		
弥栄図書館	〒697-1122 浜田市弥栄町木都賀イ526-4		0855-48-2258	0855-48-2258		
三隅図書館	〒699-3225 浜田市三隅町古市場2002		0855-32-0338	0855-32-0343		10:00～19:00 土日・祝 10:00～18:00
益田市立図書館	〒698-0023 益田市常盤町8-6	岡崎 健次	0856-22-4222	0856-31-0290	月末	9:00～19:00 6～9月 9:00～20:00
美都図書館	〒698-0203 益田市美都町都茂1692-甲		0856-52-2481	0856-52-2481	月・月末・祝日	9:00～17:00
飯南町立中央図書館	〒690-3401 飯石郡飯南町野萱300-1	渡邊 陽子	0854-76-2160	0854-76-2161	火・祝日・第1木	9:00～18:00 土日 9:00～17:00
頓原図書館	〒690-3207 飯石郡飯南町頓原2212-3		0854-72-0301	0854-72-0990	土・日・第1木	10:00～18:00 祝日・11月～3月 10:00～17:00
かわもと図書館	〒696-0001 邑智郡川本町大字川本332-15	宇山 廣繁	0855-72-0025	0855-72-1061	火・月末・祝日	9:00～18:00 土日 9:00～17:00
美郷町立図書館	〒699-4621 邑智郡美郷町粕淵168	阿川 俊治	0855-75-1270	0855-75-1190	火・月末・祝日	10:00～18:00
邑南町立図書館	〒696-0222 邑智郡邑南町下田所127-1	洲濱 浩敏	0855-83-1760	0855-83-1771	月・祝日	9:30～17:30
石見分館	〒696-0103 邑智郡邑南町矢上3835-4		0855-95-1044	0855-95-1670	木・祝日・最終水	8:30～17:00
羽須美分館	〒696-0501 邑智郡邑南町阿須那153-1		0855-88-0001	0855-88-0002	日・祝日	8:30～17:00 土 8:30～12:30
津和野町立 津和野図書館	〒699-5604 鹿足郡津和野町森村イ241-1	山本 博之	0856-72-0155	0856-72-0230	月末	8:30～17:00
日原図書館	〒699-5221 鹿足郡津和野町日原263-2		0856-74-0355	0856-74-0366	月末	9:30～18:00
吉賀町立図書館	〒699-5513 鹿足郡吉賀町六日市648	永安 恵治	0856-77-1850	0856-77-1850	月・祝日・盆・奇数 月の最終水 ※	9:00～17:00
海士町中央図書館	〒684-0403 隠岐郡海士町大字海士1490	磯谷 奈緒子	08514-2-2433	08514-2-1633	火	10:00～18:00
西ノ島町 コミュニティ図書館	〒684-0211 隠岐郡西ノ島町浦郷67-8	澤 純子	08514-2-2422	08514-2-2423	水	10:00～19:00
隠岐の島町図書館	〒685-0014 隠岐郡隠岐の島町西町吉田の二17-1	中林 眞	08512-2-2341	08512-2-9198	月・第3日曜	10:00～18:00

年末年始は全館休館。 ※吉賀町立図書館は、4月のよしか・夢・花マラソン、11月のきん祭みん祭農業文化祭開催日も休館。

5 中国地区県・政令指定市立図書館

図 書 館 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
鳥 取 県 立 図 書 館	680-0017	鳥取市尚徳町 101	0857-26-8155
岡 山 県 立 図 書 館	700-0823	岡山市北区丸の内 2 丁目 6-30	086-224-1286
広 島 県 立 図 書 館	730-0052	広島市中区千田町 3 丁目 7-47	082-241-4995
山 口 県 立 山 口 図 書 館	753-0083	山口市後河原 150-1	083-924-2111
広島市立中央図書館	730-0011	広島市中区基町 3-1	082-222-5542
岡山市立中央図書館	700-0843	岡山市北区二日市町 56	086-223-3373

6 国立等図書館・関係団体

図 書 館 等 名	郵便番号	所 在 地	電 話 番 号
国立国会図書館東京本館	100-8924	千代田区永田町 1-10-1	03-3581-2331
国立国会図書館関西館	619-0287	京都府相楽郡精華町精華台 8-1-3	0774-98-1200
国立国会図書館 国際子ども図書館	110-0007	台東区上野公園 12-49	03-3827-2053
(公益社団法人) 日本図書館協会	104-0033	中央区新川 1-11-14	03-3523-0811
全国公共図書館協議会	106-8575	港区南麻布 5-7-13 (都立中央図書館内)	03-3442-8451

7 著作権のことなら…

公益社団法人 著作権情報センター著作権相談室	著作権テレホンガイド 03-5333-0393
------------------------	-------------------------

8 島根県立図書館主要データ

年 度		R6	R5	R4
開館日数（日）		287	290	287
来館者数 （人）	年間来館者数	198,190	218,608	212,738
	1日平均来館者数	691	754	741
利用登録者数	個 人(人)	44,336	42,794	40,681
	団 体(団体)	131	131	130
館内貸出冊数 （冊）	個 人	236,520	295,081	337,213
	団 体	9,743	9,793	10,169
	合 計	246,263	304,874	347,382
館外貸出冊数 （冊）	地域支援室	24,036	26,242	28,616
	西部読書普及センター	27,189	29,939	31,076
	合 計	51,225	56,181	59,692
蔵書冊数 （冊）	館 内	715,644	720,182	711,682
	館外(西部センター含む)	187,630	191,563	189,998
	合 計	903,274	911,745	901,680
図書受入冊数 （冊）	館 内	10,180	10,748	11,261
	館外(西部センター含む)	2,244	2,608	2,563
	合 計	12,424	13,356	13,824
資料費決算額 （千円）	図書館資料費 館内用	26,095	25,729	27,277
	図書館資料費 館外用	4,509	4,511	4,808
	臨時資料費	0	0	0
	子ども読書寄託	0	0	360
	合 計	30,604	30,240	32,445
レファレンス件数（件）		6,307	7,560	7,198
講座受講者数（人）		1,086	1,819	1,443
研修会参加者数 （人）	図書館職員・ボランティア関係	363	571	279
	学校図書館関係	16	217	260
	合 計	379	788	539
文献複写枚数（枚）		33,422	36,888	40,704
職員数（人） （4月現在）	正 規	17	17	17
	非正規	18	18	18
	合 計	35	35	35

島根県立図書館要覧

令和 7 年度版:令和 7 年 7 月発行

(発行) 〒690-0873

松江市内中原町52

島根県立図書館

TEL 0852-22-5748(貸出)

0852-22-5725(事務)

FAX 0852-22-5728

E-mail tosyokan@pref.shimane.lg.jp

ホームページ <https://www.library.pref.shimane.lg.jp>

X(旧ツイッター)https://x.com/Shimane_prefLib

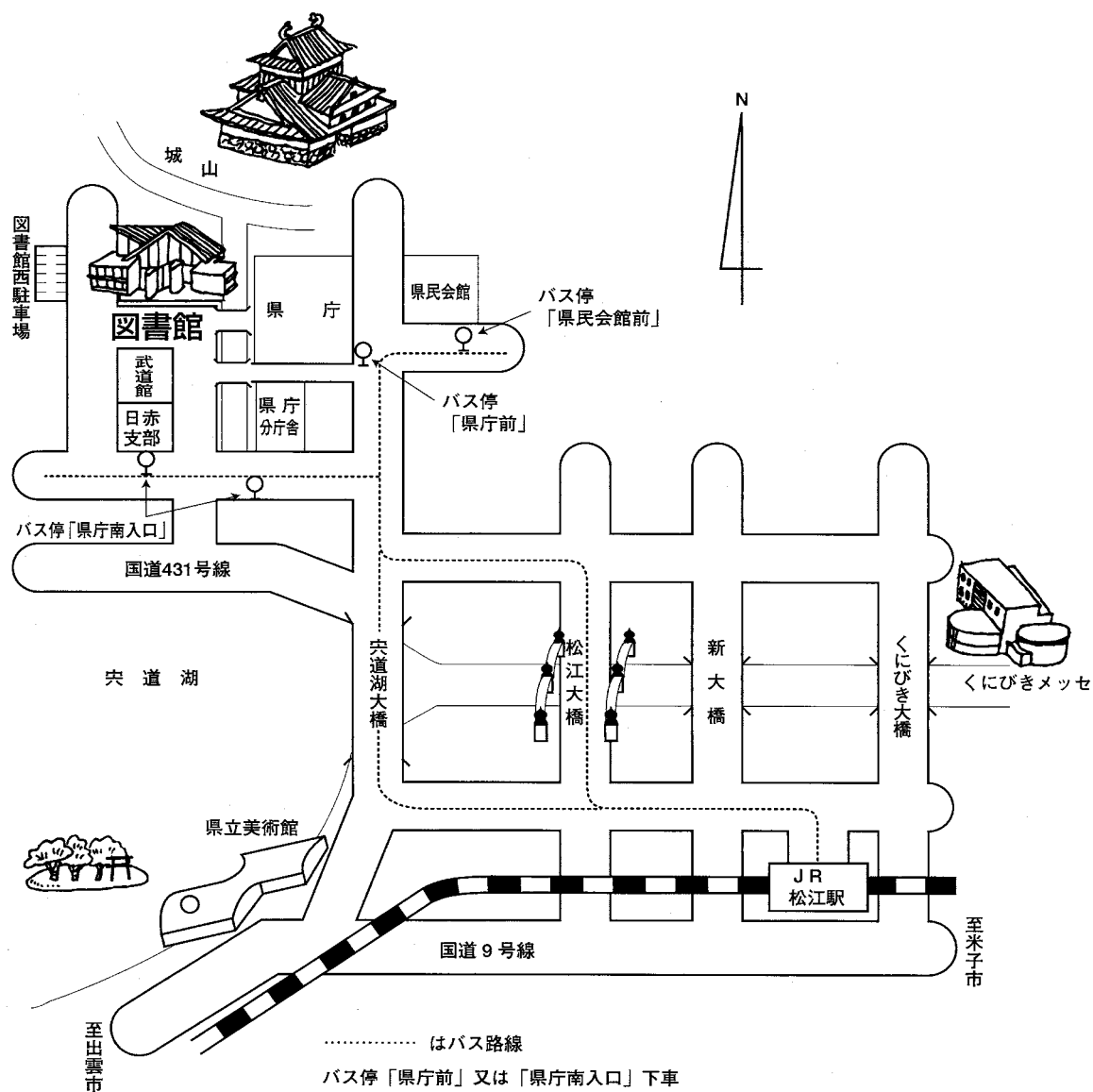
ホームページ



X(旧ツイッター)



島根県立図書館案内図



〒690-0873 松江市内中原町52番地

電話 (0852) 22-5725